

令和 7 年 度

教 育 要 覧

名 張 市 教 育 委 員 会

市 民 憲 章

(昭和39年4月26日制定)

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ時運に即応し
勇氣と確信をもって、新しい名張市を創るためこの憲章を定
めます。

- 1. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
- 1. 高く豊かな文化をきずきましょう。
- 1. 明るくあたたかく人をむかえましょう。
- 1. 健康な近代産業をそだてましょう。
- 1. 力をあわせ公正な市政をのばしましょう。

(この要覧の内容は、日付の記載のないものは令和7年4月1日現在です。)

目 次

第1 教育行政

1. 教育大綱、教育目標、教育行政の方針と施策

(1) 教育大綱	1
(2) 教育目標	4
(3) 教育行政の方針と施策	5

2. 教育委員会

(1) 教育委員	
① 現職教育長及び教育委員	1 2
② 歴代教育長及び教育委員	1 2
③ 教育委員会の会議	1 4
(2) 事務局組織	1 7
(3) 事務分掌	1 8
(4) 教育委員会事務局等職員数の推移	2 0

3. 教育予算及び決算

(1) 予算	2 1
(2) 決算	2 3

4. 教育施設

(1) 学校等施設の沿革	2 5
(2) 学校教育施設	
① 小学校	2 8
② 中学校	2 8
(3) 社会教育等施設の沿革	2 9
(4) 社会教育等施設	
① 図書館	3 1
② 文化会館	3 1
③ 教育集会所	3 1
④ 武道交流館いきいき	3 1
⑤ 体育施設	3 2
⑥ 郷土資料館	3 3
⑦ 名張藤堂家邸	3 3
⑧ 夏見廃寺展示館	3 3
⑨ 観阿弥ふるさと公園	3 3
⑩ 市民センター	3 4
(5) 未利用土地の状況	3 5

第2 学校教育

1. 学校教育目標

(1) 位置づけ	3 6
(2) 小・中学校教育目標	3 7

2. 学校研究主題一覧	3 8
3. 小学校・中学校一覧	
(1) 所在地等一覧	4 0
(2) 職員数等一覧	4 1
4. 小・中学校通学区域一覧	4 2
5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移	
(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移	4 4
(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移	4 5
(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 5
(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 5
6. 中学校卒業生進路状況	4 6
7. 小中学校特別支援学級の状況	4 6
8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容	4 7
9. 通級指導教室活用状況	4 8
10. A L T（外国語指導助手）の活動内容・配置状況	
(1) 小学校A L T	4 9
(2) 中学校A L T	4 9
11. 不登校児童生徒の状況	5 0
12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況	5 1
13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容	5 1
14. 学校生活支援ボランティアの登録状況	5 2
15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の災害給付件数・医療費給付額の年度別推移	5 3
16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況	5 3
17. 就学援助の内容（基準）と援助状況	5 3
18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況	5 4
19. 名張市奨学金の経過	5 5
20. 名張市教育センター	
(1) 運営方針	5 6
(2) 令和7年度事業	
①子どもの育ち・学びへの支援	5 6
②教育に関する調査・研究	5 7
③教職員への支援	5 7
④学校と地域の連携への支援	5 7
⑤教育情報・資料の収集・提供	5 7
(3) 教育センター利用状況	
①令和7年度研修講座等実施予定一覧	5 8
②利用者数の年度別推移	5 9

第3 社会教育

1. 社会教育委員	6 0
2. 文化振興・文化財保護	
(1) 文化団体会員数	6 1
(2) 指定文化財	6 1
(3) 文化財公開施設入館者数	6 1
(4) 指定文化財一覧表	6 1
3. 年度別名張市美術展覧会出品数	6 5
4. 社会教育等施設の利用状況	
(1) 市民センター利用状況	
①利用状況の年度別推移	6 5
②令和6年度市民センター利用状況	6 7
③令和7年度市民センター主催学級・講座・サークルの実施状況	6 8
④令和7年度 市民センター主催学級・講座計画一覧表	6 9
(2) 図書館（名張市立図書館すなお）利用状況	
①利用状況の年度別推移	7 4
②各種数値の年度別推移	7 5
(3) 青少年センター（a d s ホール）利用状況	7 6
(4) 武道交流館いきいき（ベルウイング武道交流館）利用状況	7 6
(5) 体育施設利用状況	7 7
5. 学校体育施設の開放状況	7 8
6. 青少年補導センター	7 9
7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移	8 0
8. ジュニアリーダー養成講座修了者数	8 0
9. 人権学習会の開催状況	8 0
教育施設位置図	8 1

第1 教育行政

1. 教育大綱、教育目標、教育行政の方針と施策

(1) 教育大綱

① はじめに

2015（平成27）年4月に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行されました。これを受けて、本市では市長及び教育委員会で構成する「総合教育会議」を2015（平成27）年4月20日に設置しました。

市長は、教育基本法第17条に規定する教育振興基本計画を参酌し、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされていますことから、総合教育会議で教育委員会と協議し、「名張市教育大綱」（以下、「本大綱」という。）を策定しました。

② 策定の趣旨

2023（令和5）年度に、本市の課題や取組成果を踏まえながら、新たな視点を取り入れた名張市総合計画「なばり新時代戦略」（以下、「総合計画」という。）を策定しました。

総合計画では、「語れるまち なばり」の実現に向け、重点プロジェクトである様々な「おこす」と、ひととまちが基礎となりそれぞれの関わりが連動した「はぐくむ」、「つなぐ」、「つくる」、「ととのえる」といった7つの基本施策を軸に、名張に愛着を持ち、まちの将来に主体的に関わる協力者でまちに活気があふれるような取組を進めていくこととしています。

本大綱は、総合計画に定める本市の目指すまちの将来像を実現するための、教育及び文化、スポーツの振興に係る基本的な指針として策定しました。

③ 計画期間

計画期間は、2024（令和6）年度から2026（令和8）年度までの3年間とします。

④ 目指すまちの将来像

『変化をおこし 活力あふれ みんなでつくる 大好きなまち なばり』

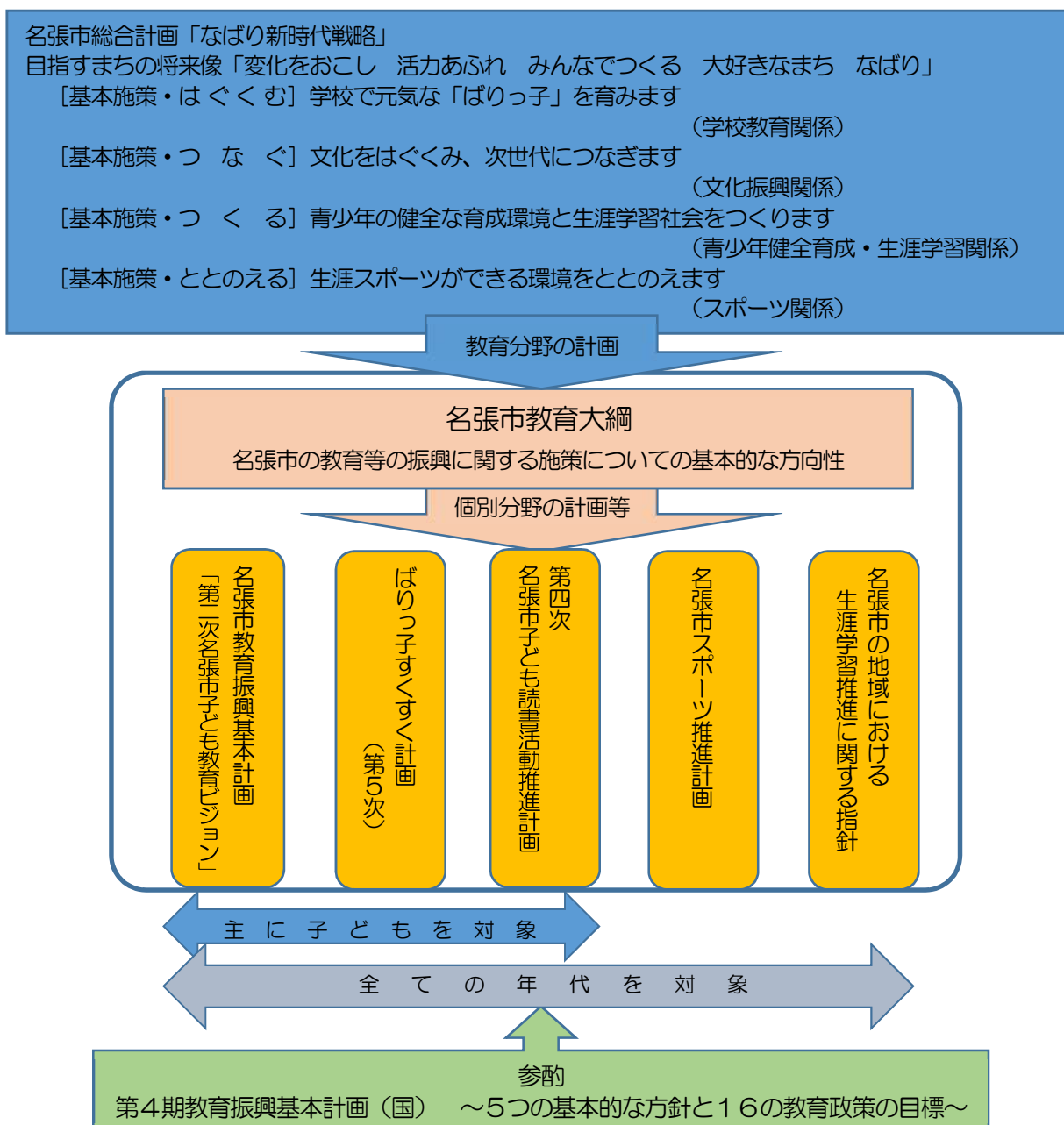
⑤ 位置づけ

本大綱は、総合計画に定める教育等の振興に関する施策についての基本方針を、地方教育行政法第1条の3第1項に規定する大綱として位置づけたものです。

また、国の教育振興基本計画の基本的な方針を参酌しつつ、学校教育分野の計画と位置づけた「名張市教育振興基本計画『名張市子ども教育ビジョン』」をはじめ、「名張市スポーツ推進計画」や生涯学習分野の計画等、各種計画と相互に補完しながら、子どもの健全育成に関する基本計画「ばりっ子すくすく計画」との整合性・一貫性を図り、総合計画に定める目指すまちの将来像や施策目標の実現に取り組むこととします。

さらには、総合計画では、「ひととまち」に重点を置いており、ふるさと学習「なばり学」を通して、地域への関心を深め、伝統や文化を引き継ぐとともに、次世代の地域の担い手育成の取組を進めていくこととしております。

このようなことから、本大綱は、総合計画に則るとともに、名張市の目指す教育の実現に向けて重点的に取り組んでいく事項を基本方針として定めました。



⑥ 基本方針

1 なばり「らしさ」を語れるひとづくり

- ・活力あふれる「なばり」の実現を目指し、新たな時代の礎となる「ひとを育て、まちを育てる教育」に市民総ぐるみで取り組みます。
- ・互いの人権を認め、平和を希求し、多様な個性・能力を生かして誰もが活躍できる取組を進めます。
- ・いつまでも健康で生きがいをもって、地域社会の担い手として活躍し、誰もが多様な幸せを感じとれる取組を進めます。
- ・若者をはじめ、様々な形で「なばり」と関わり続けることのできる環境をつくり、郷土への愛着を育むとともに、市内外へ「なばり」の発信を行います。

2 生きる力をはぐくむ教育

- ・社会の中で自立し、他者と共生しながら、「なばり」の元気を支え、「なばり」の未来を拓く人材を育みます。
- ・充実した人生を子どもが主体的に切り拓いていく「夢を実現する力」、未来の社会を築きリードする「社会を拓く力」を育みます。
- ・「誰一人取り残さない」社会の実現を目指したSDGsの理念のもと、持続可能な社会の創り手を育成する教育を推進します。
- ・教育環境を整え、多様な子ども一人ひとりの学びを保障する教育を進めます。

3 次世代へつなぐ市民文化

- ・緑豊かな自然環境を受け継ぐとともに、「なばり」が誇る数多くの文化財を守ります。
- ・貴重な歴史、文化や芸能等を後世に継承するとともに、魅力ある新しい「なばり」文化を創造していきます。
- ・豊かな地域資源と多様な文化資源を活用し、市民が郷土に誇りと愛着を感じられるふるさとづくりに取り組みます。

4 豊かな人生をつくる生涯学習

- ・みんなが大切にされ、夢や希望を実現し活躍し続けることができるよう、子どもの健全な成長を見守り支援するため、安全で安心な「なばり」を目指します。
- ・人生を豊かに過ごせるよう、ライフステージに応じた読書活動の推進や、生涯楽しく学び続けながら自己実現を可能にする生涯学習の充実を図ります。
- ・地域間・世代間のネットワークを広げ、多様な主体の連携・協働による魅力ある「なばり」を目指します。

5 心身の健康をととのえる生涯スポーツ

- ・誰もがライフスタイルに応じた健康を維持・増進する環境整備を進め、ゆとりや潤いのある豊かな生活と社会を目指します。
- ・「いつでも、誰でも、いつまでも」スポーツを通じた社会参加ができる生涯スポーツ社会の実現を推進します。
- ・スポーツ資源を生かした市内外での交流の輪を広げ、あらゆる世代が豊かな心や相互の絆を育む取組を進めます。

(2) 教育目標

名張市教育委員会は、生涯をとおして豊かな心をはぐくむ教育を基本に、重ねられた歴史と文化を大切にし、その継承と他に誇れる市民文化の創造を目指します。

この実現のために、時代の変化に対応し、学校教育と社会教育が大きなひとつの流れとなるよう、また、子どもから高齢者まで、すべての市民が心身ともに健康で学びや暮らしの満足度が高まるよう、次の目標を掲げ、積極的に教育を推進します。

1. 家庭、地域と連携し、子どもたちの個性と権利を尊重しながら、豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を進めます。
2. 生涯にわたって、自己啓発の意欲が湧き、学びの成果を発揮することで、生きがいにつながる学習の場と機会を提供します。
3. あらゆる場面において、お互いの違いを認め、思いやることのできる、人権意識の高い市民を育成します。
4. いつでも、どこでも、誰とでも、気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加でき、心や体の健康づくりができる生涯スポーツの機会を提供します。
5. 歴史や伝統ある文化資源を保存し、活用することで市民が身近なものとして触れ、知ることにより情報発信するとともに、文化、芸術に親しみ、活動できる機会づくりに努めます。
6. 家庭・学校・地域等において、すべての人に教育者としての役割と責任があることを考えてもらえるよう働きかけていきます。
7. 社会を構成する一員として、国際的な視野を持つとともに、地域づくりに主体的にかかわることのできる人材を育成します。

(平成16年4月7日名張市教育委員会決定)

（３）教育行政の方針と施策

《はじめに》

本市の教育振興基本計画である「第二次名張市子ども教育ビジョン」において、計画期間を平成28年度から令和7年度までの10年間とし、めざす教育、めざす子ども像の実現に向け、小中一貫教育及び名張版コミュニティ・スクールの推進・充実をはじめとした様々な施策を推進してまいりました。

令和7年度は、当該計画期間の最終年度であり、これまで継続してきた事業や施策のまとめの年となります。同計画に掲げる基本目標の達成を目指し、市長部局や関係機関と緊密に連携、協調しながら、教育施策を着実に推進し、市民の皆様の信頼と期待に応えるべく、本市教育の更なる充実に取り組んでまいります。

あわせて、令和7年度は、令和8年度以降の本市の新たな教育振興基本計画の策定に向けた準備の年にもなります。国や県の現教育振興基本計画におけるウェルビーイングの観点等を踏まえながら、これまでの取組の成果と課題の検証とともに、アンケートや意見交換による児童生徒の意見も反映しつつ、本市の教育理念の実現に向けた新たな計画策定に取り組んでまいります。

1. はぐくむ

《学校で元気な「ばりっ子」をはぐくみます》

（１）就学前教育

幼児教育と小学校教育との円滑な接続のために、経験豊富な退職教員「ピカ1先生」を、市内全ての幼稚園・保育所（園）・認定こども園に派遣し、5歳児を対象とした「ばりっ子ピカピカ小1学級体験プロジェクト」を実施し、小学校の授業を模擬体験できる機会等をつくり、小学校への見通しと期待感を持てるようにしてまいります。

また、小学校と幼児教育施設等が連携し、子どもたちの成長を切れ目なく支援するために小学校教員の研修の充実や、幼児教育アドバイザーによる継続的な巡回訪問、小学校と幼児教育施設の代表者等による連携会議を行うなど、「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」に基づき、指導内容や指導方法について相互理解を図ることを通して、子どもたちが安心して小学校生活を始められるよう、庁内各部局や関係機関と連携しながら取組を進めてまいります。

（２）コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育

各学校において、学校運営協議会の運営等の活性化に努めるとともに、学校と地域が子どもを中心に据えて、目標やビジョンを共有し、互いに連携することで、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動が一体的に推進されるよう支援を行います。

また、令和6年度に策定した「名張市小中一貫教育推進方針」に基づき、市内各中学校区で「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見据えたカリキュラムを編成しながら、系統性・連続性を確保した小中一貫教育を行います。特に、小中学校間の段差を緩やかにするため、小学校高学年、中学年での教科担任制を充実させたり、乗り入れ授業等の小中学校間の教員の交流を積極的に行ったりするなど、子どもの発達段階に応じたきめ細やかな指導、支援を行ってまいります。さらに、小中学校の枠組みを越えて、互いの取組や実情を交流するなど、中学校区の学校と、家庭、地域とが互いに連携、協働しながら児童生徒の資質及び能力の向上に努めてまいります。

（３）特別支援教育

特別な支援を必要とする児童生徒の割合は、年々増加傾向にあります。個に応じた適切な支援をするために、全ての子どもに分かりやすく理解ができるよう、授業のユニバーサルデザイン化を進めるなど、個に応じた適切な支援を提供してまいります。また、早期からの一貫した指導と支援の充実を図るために、教職員への研修を充実するとともに、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、特別な支援を必要とする児童生徒の自立に向けた取組を推進してまいります。

また、名張市特別支援教育システムに基づき、関係機関との連携を図り、発達検査の実施をはじめ、福祉や医療、心理等の専門家等の講師を招へいし、児童生徒の状況を丁寧にアセスメントすることで、特別な支援を必要とする児童生徒への有効な支援に役立てていきます。加えて、幼稚園・保育所（園）から中学校まで、切れ目ない支援を行うために、保護者とも連携しながら、個別の教育支援計画や指導計画を有効活用し、支援の充実を図ってまいります。

（４）平和教育

令和６年度から本市の非核平和事業の一環として、戦争の悲惨さと平和の尊さを継承していく「なばりピースメッセンジャープロジェクト」を進めています。令和７年度も引き続き、市内各中学校からの代表生徒「ピースメッセンジャー」を募集し、平和を考える学習会や懇談会等を通して学びを深めていきます。また、生徒が取組を企画する機会を増やし、実践を重ねる中で平和を考え行動する主体者として自分事として受け止め、市民に向けて平和メッセージを発信していく活動を進めてまいります。さらに、市内小学校に講師を招いて、平和の尊さを伝える紙芝居を上演するとともに、市内中学校では、沖縄平和啓発プロモーション事業に応募することにより現地の語り部の派遣を行うなど、出前授業を実施してまいります。加えて、平和教育を学校で更に推進するために、外部講師の招へいやなばり学での取組を充実させるとともに、学習した内容を学校内外に発信し、平和の大切さを伝えてまいります。

（５）豊かな心の醸成

子どもたちの実態や発達の状況等に配慮しながら、自他を尊重し合い、生命を大切にし、いじめを許さない、相手を思いやる心を養う取組や、我が国の社会や文化に対する理解と愛情を深める取組、人との出会いを通じて自尊感情を高める取組など、教育活動全体を通じて人権教育や道徳教育、キャリア教育を推進してまいります。

また、近年増加傾向にある外国人児童生徒に対しては、安心して学校生活が送れるよう、丁寧に日本語指導や学習・生活支援を行います。

さらに、子どもたちが地域への関心を深め、伝統や文化を引き継ぐとともに、次世代の地域の担い手の育成につながるよう、ふるさと学習「なばり学」で、地域の方の思いや願いに触れる機会を設け、自然や農業等の体験活動も取り入れるなど、名張の自然や歴史、伝統・文化、人、産業・観光をテーマとした学習を推進してまいります。

加えて、豊かな心を育てる基盤として、子どもたちがたくましく生きるための健康と体をつくるとともに、子どもの実態に応じた健康教育やその基盤になる食に関する知識と食習慣、生活習慣が身に付くよう食育を推進してまいります。

（６）G I G Aスクール構想実現による学習活動及び統合型校務支援システムの導入

令和７年度には、国が示すG I G Aスクール構想第２期による本市の学習用端末の更新時期を迎えます。この端末の更新を着実に進めるとともに、標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。また、本市の授業におけるＩＣＴ機器の活用状況は、小中学校とともに全国平均よりも高い水準にあります。引き続き、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や、教職員のＩＣＴ活用等の研修の充実により、学校における端末の一層効果的な活用を図ってまいります。

また、学校ＤＸの具体的な計画や推進のために、名張市G I G Aスクールアドバイザーを引き続き市内全ての小中学校に派遣してまいります。

さらに、国が推進する統合型校務支援システムの導入につきましては、現在、モデル校での実証や他市の状況の調査を行っており、セキュリティ対策を強化しながら準備を進めてまいります。

（７）不登校対策

「居心地のよい集団（学級）づくり」のために、個々の児童生徒の特性等を十分に理解し、それに応じた指導方法の工夫や、学校の実態に応じた指導体制の工夫改善により、「個や集団に応じた指導の充実」を図るなど、不登校、長期欠席者の未然防止に継続して取り組んでまいります。また、「学級満足度調査（Ｑ－Ｕ調査）」等を有効に活用し、児童生徒一人ひとりを支援する取組を引き続き進めてまいります。さらに、丁寧な初期対応のため、市の「不登校対応マニュアル」や国の「生徒指導提要」等に基づき、学校が組織的に不登校の多様な要因や背景を適切にアセスメントして対応方針を決め、早期から家庭と連携して取り組んでまいります。今後も、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、地域福祉教育総合支援ネットワークエリアディレクター等とも積極的に連携しながら、チーム学校として組織的に取組を進めてまいります。

加えて、不登校傾向にある児童生徒や教室に入りにくい児童生徒に対して、地域や民間団体、外部機関の力を借りながら、校内教育支援センターをはじめとして、学校等における子どもの居場所づくりや学びの保障に努めてまいります。

また、教育支援センター（さくら教室）では、支援シートの活用により個々の支援の方向を明確にし、学校や保護者と連携しながら、学校生活への復帰あるいは社会的自立に向けた支援を行ってまいります。さらに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる訪問型支援も効果的に進めてまいります。

（８）教育センター機能の充実

令和６年度は、教育支援センター（さくら教室）において、スクールソーシャルワーカーによる訪問型支援、学校や保護者とのつながりを丁寧に築いてきたことにより、学校とさくら教室を併用する児童生徒が増えました。引き続き、教育よろず相談を窓口として、学校や保護者が抱える多様な課題に初期段階から適切に対応し、相談内容に応じて関係機関と連携を図りながら子どもの育ちを支援してまいります。

教員の指導力向上のための研修においては、教員の経験年数に応じた講座を設け、あわせて、授業改善、子ども理解、ＩＣＴ活用等の研修内容を充実させていきます。加えて、教職員が子ども

もたちと向き合い、よりよい教育が遂行できるよう、それぞれの学校が抱える教育課題に対して、迅速に支援ができる体制を整えます。

一方、子どもの体験や学びの場としては、週末教育事業や親子で学ぼう「なばり学」教室の内容の充実や、市立図書館を活用したジュニア司書の育成や読書活動の推進を図ってまいります。

（９）安全で安心な教育環境の整備

学校施設は、児童生徒が日中の大部分を過ごす場であるため、安全で安心な施設であることが必要です。また、災害時の避難所としての機能を担っていますが、市内小中学校の約７割が、建築後４０年以上経過しており、施設の給排水管や電気設備、屋上防水などの老朽化が進んでいることが大きな課題となっております。このことから、「名張市学校施設長寿命化計画」に基づき、財政負担の平準化を図りながら、長寿命化改修をはじめとした学校施設の老朽化対策を進めてまいります。

そして、学校現場の声を聞き取りながら、教職員が行う調査業務等の事務負担の軽減に努め、学校における働き方改革のための必要な取組を進めます。

また、児童生徒全員に安全安心で魅力的な学校給食を持続的に安定して提供するため、中学校給食の実施については、財政状況を踏まえた検討を行いながら、実施に向けた取組を進めてまいります。

２．つなぐ

《文化をはぐくみ、次世代につなぎます》

（１）市民文化の創造

「豊かな心と文化の息づくまちづくり」の更なる推進に向け、「名張市美術展覧会」や「名張市民文化祭」などを継続して開催します。また、芸術作品や工芸作品の展示を行う場として、名張藤堂家邸跡などの由緒ある建造物を若年層等に向けた作品展に活用するなど、幅広い層の市民に広く興味を持ってもらえるよう取組を進めます。

あわせて、舞台芸術の拠点である a d s ホール（名張市青少年センター）については、指定管理者と連携し、自主事業等の実施を促進するほか、活用可能な助成金等を利用し、魅力的な文化ホールの運営を目指すとともに、令和８年度からの指定管理者の公募を見据え、舞台芸術のみならず多様な利用を可能とする等、幅広い層の市民の参画と市民文化の発展向上に資する新時代の文化ホールの在り方を検討してまいります。

（２）文化資源の保護と活用

令和６年１１月には、安本亀八作の肖像彫刻６件を新たに名張市指定文化財に指定し、市内における国・県・市の指定文化財及び登録有形文化財は、合計１２０件となりました。郷土資料館、夏見廃寺展示館、名張藤堂家邸跡などの史跡や文化施設等を活用し、地域づくり組織や市民公益団体の協力も得て、企画展示や体験教室等、地域の活性化につながる取組を進め、郷土への愛着と誇りが醸成されるよう、本市の魅力の発信に努めてまいります。

また、特別天然記念物オオサンショウウオの保護事業を継続するとともに、交雑種問題を含め

た環境学習や啓発活動に取り組みます。令和7年10月には、日本オオサンショウウオの会の全国大会を本市で開催することを踏まえ、地元の小学校や関係団体の協力を得ながらオオサンショウウオが生息する「清流のまち名張」を全国に情報発信してまいります。

さらに、令和7年は、昌福寺建立1300年という記念の年に当たることから、市内の関係団体とも連携し、夏見廃寺跡において市民への情報発信を目的とした記念事業の実施に向けて、取組を進めてまいります。

市史編さん事業については、市民の財産である本市の歴史・文化を後世に伝えるため、すでに発刊している資料編「考古」、「古代」に続く、「中世」、「民俗」の早期の刊行を目指し、編集委員会を開催するとともに、各部会における資料収集及び調査研究を更に進めてまいります。

(3) 伝統文化の振興

能楽の大成者である観阿弥が小波田の地で座を興したとされるいわれに基づき、地域に根づく「能」をはじめとした伝統文化を守るとともに、若年層に伝えるべく「名張子ども狂言の会」などの地域の若年層で構成される団体を支援し「観阿弥祭」や「名張子ども伝統芸能祭り」等の事業を継続して実施してまいります。

また、華道や茶道といった和文化についても、文化施設での体験教室等を実施し、伝統的な文化に触れ、魅力を知るきっかけとなる取組を進めてまいります。

3. つくる

《青少年の健全な育成環境と生涯学習社会をつくります》

(1) 子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築

社会情勢が目まぐるしく変化し、科学技術の発展や、人々の生活様式の様変わり等によって、子どもたちの育ちを取り巻く環境も様々な影響を受けています。

そういった中で、家族はもちろんのこと、地域の方々や、学校の関係者、企業や団体といった多くの大人たちが子どもの育ちに関わることが重要であることから、地域全体で子どもたちの成長を支えるとともに、社会教育委員をはじめ、関係者の支援も得ながら、学校や子どもを核として地域づくりを目指す生涯学習ネットワークの構築を進めてまいります。

そのために、地域学校協働活動推進員を早期に配置し、地域と学校との情報共有を図るとともに、双方をつなぐ役割の担い手を明確にすることで、多様な連携が更に進むよう支援してまいります。

また、名張市青少年育成市民会議をはじめ、各種団体が主催する体験活動事業の支援を行うことで、社会教育の場で、子どもが学び、集い、つながり会う機会をつくります。そして、これらの事業に市民が参画することで、子どものみならず、大人も集い、活動する喜びを感じられる仕組みと体制づくりを行ってまいります。

(2) 継続的な生涯学習機会の充実と整備

市民が、生涯を通じて学ぶことができる環境を整備し、充実した学びの機会を得られるよう、地域の生涯学習の拠点である市民センターとの連携を強化してまいります。

各市民センターの生涯学習リーダーで構成する生涯学習推進協議会を定期的に開催し、研修

や、関係者同士の交流の場をつくります。

また、皇學館大学や近畿大学工業高等専門学校などの市と協力関係にある高等教育機関との連携による事業を行うことにより、幅広い学びの機会を提供します。

（３）青少年が安心して活動できる環境づくり

子どもたちが土日や休日を含む放課後等を安全安心に過ごし、多様な体験や活動ができるよう、地域住民等の参画を得ながら、「放課後子ども教室」の拡充を図ります。令和７年度においては、現在の８地域に加え、４地域での新規開設を目標に計画を進めてまいります。また、放課後児童クラブとの一体的推進による子どもたちの居場所づくりについても、それぞれの地域の実情を踏まえ、検討してまいります。

あわせて、青少年活動の支援や指導を行うジュニアリーダーの養成を継続し、その活動組織である名張Kidsサポータークラブが、充実した活動を行えるように、関係団体と連携し、取組を進めてまいります。

（４）青少年を守り、健全に育成する体制

近年、複雑化、潜在化、多様化する青少年を取り巻く諸課題に対処し、青少年の被害や非行問題の未然防止のためには、関係団体や機関同士の連携と協力が重要となります。「青少年補導センター」や「名張少年サポートふれあい隊」を中心として、関係者同士の情報交換や研修の場を設け、行政と地域、関係機関等による連携体制の維持を行うとともに、日々のパトロール業務や社会環境整備活動等を行うことで、引き続き青少年の健全育成に向けた環境づくりを進めてまいります。

あわせて、子どもを守る家事業をはじめとした、地域で子どもを守る取組を推進し、子どもに関わる関係機関が集まる「校外生活指導連絡協議会」や「関係機関打ち合わせ会」、「要保護児童対策及びDV対策地域協議会」等において、情報の交換、共有を行うことで、青少年の問題行動及び背景を知るとともに、状況に合わせた対応が速やかにできるよう、連携の強化を図ります。

（５）図書館サービスの充実

図書館は、子どもから高齢者まで、全ての年齢層の市民が身近な情報拠点として、また、自由に読書に親しめる場として重要な役割を担っています。そのため、利用者ニーズの的確な把握に努め、市民が必要とする図書館資料を適切に提供するとともに、図書館施設の環境整備など、サービスの向上と業務の効率化に向けて、改善を進めてまいります。

図書館を身近に感じていただく取組として、令和６年より、地域貢献団体とともに、血圧測定健康コーナーの設置や毎月の健康相談、交流会、クラフトイベントなど、図書館を活用した「図書館で健康プロジェクト」を行っており、今後も気軽に来館できる場所となるよう取組を進めてまいります。

また、いわゆる読書バリアフリー法の趣旨等を鑑み、図書資料等の音訳、点訳、デジタル化等を進め、全ての市民が障がいの有無にかかわらず、読書を通じて文字・活字文化の恩恵を享受できる社会の実現を目指しています。あわせて、「第四次名張市子ども読書活動推進計画」に基づき、次世代の読書活動推進リーダーの育成として、ジュニア司書養成講座に取り組むなど、各学校図書館をはじめ、関係機関、団体、ボランティアなど多様な主体とも連携し、着実な計画の推進を図っています。

なお、令和7年度は、江戸川乱歩没後60年に当たることから、令和6年度の生誕130周年に引き続き、乱歩コーナーのPRや関連書籍の充実を図り、新たな企画展やイベントに取り組むとともに、市民団体と連携し、乱歩の顕彰を進めてまいります。

4. ととのえる

《生涯スポーツができる環境をととのえます》

(1) スポーツ・レクリエーション活動等の充実

子どもから高齢者まで幅広い世代の方がスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、健康ではつらつとした暮らしを営むことができるような環境づくりのために、スポーツ関係団体や地域との連携を密にしながら、様々なイベントや体験教室等の開催や活動場所の提供等を通じ、生涯スポーツ社会の実現に向けた取組を推進します。

また、より身近で、誰もが様々なスポーツ活動を楽しむことを目的として、現在、市内では六つの総合型地域スポーツクラブが活動を行っています。引き続き、これらのクラブが持続可能な運営が行えるよう支援を行うとともに、新たな総合型地域スポーツクラブの設立に向けては、市民アンケートや地域ニーズを踏まえ、クラブ創設の機運向上を図りながら、支援を進めていきます。

(2) スポーツ活動を通じたまちづくり

スポーツによる地域活性化、まちづくりの推進を図るため、老朽化したスポーツ施設等については、安全安心に利用できるよう、指定管理者と連携し、施設の維持管理に努めます。あわせて、長寿命化を意識した計画の策定や、行財政改革プランに基づき受益者負担の見直しを行い、必要な改修、修繕を計画的に実施していきます。

市民プールをはじめとしたスポーツ施設等の今後の在り方については、厳しい財政状況を踏まえ、本市の公共施設全体の整備の方向性も視野に入れて検討します。

また、引き続き、「ホッケーのまち なばり」の取組の推進とともに、指定管理者、関係協会及び関係部署と連携を図りながら、スポーツツーリズムにつながる取組により地域の更なる活性化を進めていきます。

(3) 第2次名張市スポーツ推進計画の策定

令和7年度末で現在の「名張市スポーツ推進計画」の計画期間が満了することから、これまでの取組の成果と課題を検証し、令和6年11月末から実施したスポーツに関する市民アンケートや、国・県の動向を踏まえながら、名張市スポーツ推進審議会等を通じて、第2次名張市スポーツ推進計画の策定に向けて取り組んでまいります。

《おわりに》

今後も皆様の参画を得て、未来を担う子どもの教育環境の向上を目指した教育行政を教育委員会及び事務局職員が一丸となって推進してまいります。皆様の一層のご支援とご協力をお願いし、令和7年度の教育行政の方針と施策とさせていただきます。

2. 教育委員会

(1) 教育委員

① 現職教育長及び教育委員

(令和7年6月1日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	西 山 嘉 一	令和 2 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日
委員(教育長職務代理者)	藤 本 幸 生	令和 2 年 1 0 月 2 日～令和 1 0 年 1 0 月 1 日
委 員	川 原 尚 子	平成 2 7 年 1 2 月 2 2 日～令和 9 年 1 2 月 2 1 日
〃	辻 愛	平成 2 9 年 1 2 月 2 3 日～令和 7 年 1 2 月 2 2 日
〃	井 内 孝 徳	令和 5 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日

② 歴代教育長及び教育委員（昭和31年10月1日以降）

「教育委員会法」の下、昭和27年にすべての市町村に教育委員会が設置されましたが、昭和31年10月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下、地行法）」が施行され、市長の任命による教育委員となりました。また、平成27年4月1日施行の地行法の改正により、市長が議会の同意を得て任命する教育委員長と教育長を一本化した新教育長となりました。

委 員	委 員 長（再掲）	教 育 長（再掲）
柳島 信次郎(S31. 10. 1～S34. 2. 28)	柳島 信次郎 (S31. 10. 1～S32. 9. 30)	山下 芳郎 (S31. 10. 1～S35. 1. 31)
田中 登良之亮(S31. 10. 1～S34. 9. 30)		
岡崎 奈良三(S31. 10. 1～S47. 9. 30)		
藤堂 合子(S31. 10. 1～S34. 2. 28)	岡崎 奈良三 (S32. 10. 4～S35. 9. 30)	上島 貞 (S35. 2. 1～S37. 10. 8)
山下 芳郎(S31. 10. 1～S35. 1. 31)		
北橋 留蔵(S34. 3. 9～S36. 9. 30)		
藤山 嘉雄(S34. 11. 20～S42. 5. 31)	高田 正夫 (S35. 10. 8～S36. 4. 13)	荒木 長雄 (S37. 12. 3～S45. 12. 12)
高田 正夫(S34. 3. 9～S36. 10. 13)		
上島 貞(S35. 2. 1～S37. 10. 8)		
勝矢 健次(S36. 10. 14～S44. 10. 13)	北橋 留蔵 (S36. 4. 14～S36. 9. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
山中 正則(S36. 10. 14～S43. 9. 30)		
上村 進一郎(S42. 7. 22～S50. 12. 21)		
北西 昌立(S43. 10. 1～S47. 9. 30)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～S46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
三村 保(S44. 12. 16～S52. 12. 16)		
北森 義隆(S46. 4. 1～S54. 3. 31)		
山本 弥三郎(S47. 10. 1～S59. 9. 30)	三村 保 (S46. 4. 2～S52. 12. 16)	
川北 一夫(S48. 3. 24～S56. 3. 31)		
古田 昭作(S50. 12. 22～S53. 12. 6)		

委 員	委 員 長 (再掲)	教 育 長 (再掲)
北森 茂 (S52. 12. 20～H1. 12. 22)		
北田 順三 (S54. 2. 6～S58. 12. 16)	山本 弥三郎	福森 毅
福森 毅 (S54. 4. 1～H3. 3. 31)	(S52. 12. 21～S59. 9. 30)	(S54. 4. 1～H3. 3. 31)
野村 拓 (S56. 4. 1～H1. 3. 31)		
辻 敬治 (S58. 12. 22～H14. 3. 9)		
松本 嘉一 (S59. 10. 1～H4. 9. 30)	北森 茂	
上森 守久 (H1. 12. 23～H4. 3. 31)	(S59. 10. 4～H1. 12. 22)	上森 守久
小林 昭三 (H1. 4. 1～H9. 3. 31)		(H3. 4. 1～H4. 3. 31)
武田 道治 (H3. 4. 1～H7. 3. 31)		
梅田 馨 (H4. 4. 21～H9. 12. 22)	辻 敬治	
杉森 多巳 (H4. 10. 1～H8. 9. 30)	(H1. 12. 25～H14. 3. 9)	梅田 馨
杉森 多巳 (H8. 10. 2～H12. 10. 1)		(H4. 4. 21～H9. 12. 22)
藤本 良一 (H7. 4. 1～H15. 3. 31)		
手島 新蔵 (H9. 4. 1～H17. 3. 31)	森本 孝子	
森本 孝子 (H9. 12. 23～H21. 12. 22)	(H14. 6. 7～H18. 6. 6)	手島 新蔵
安田 定雄 (H12. 10. 2～H16. 10. 1)		(H9. 12. 24～H17. 3. 31)
松鹿 昭二 (H14. 6. 7～H23. 12. 21)		
奥野 幸代 (H15. 4. 1～H19. 3. 31)	松鹿 昭二	
北橋 正敏 (H16. 10. 2～H24. 10. 1)	(H18. 6. 7～H23. 12. 21)	
大窪 久代 (H23. 12. 22～H24. 12. 21)		
山本 智子 (H24. 12. 22～H27. 12. 21)		
上島 和久 (H17. 4. 1～H29. 3. 31)		上島 和久
福田 みゆき (H19. 4. 1～H31. 3. 31)		(H17. 4. 1～R2. 3. 31
松尾 真由美 (H21. 12. 23～H29. 12. 22)		※H29. 4. 1～新教育長)
瀧永 善樹 (H24. 10. 2～R2. 10. 1)	福田みゆき	
川原 尚子 (H27. 12. 22～)	(H23. 12. 27～H29. 3. 31)	
辻 愛 (H29. 12. 23～)		
丸下 純一 (H31. 4. 1～R5. 3. 31)		西山 嘉一
藤本 幸生 (R2. 10. 2～)		(R2. 4. 1～)
井内 孝徳 (R5. 4. 1～)		

③ 教育委員会の会議

ア) 委員会開催状況（令和6年度）

開 会 日 数	議案 件数	処 理 状 況		報告 件数	処 理 状 況		請願 件数	処 理 状 況	
		可 決	否 決		承 認	不承認		採 択	不採択
定例会： 12 日 臨時会： 1 日	36 件	36 件	0 件	28 件	28 件	0 件	0 件	0 件	0 件

イ) 委員会審議事項

（○印は議案、□印は報告、◇印は請願、△印は協議、※印は否決・不承認・不採択）

第1回定例会（R6.4.4）

- ☐ 臨時代理した事件（教育委員会職員の人事異動）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育委員会事務局組織及び処務規則及び名張市立図書館規則の一部を改正する規則の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市立学校職員事故事務取扱規程の一部を改正する規程の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育委員会公印の省略に関する規則の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金交付に関する規程の一部を改正する規程の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育委員会公印の省略に関する告示の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市奨学金選考委員会規程の一部を改正する規程の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市貸付奨学金の預貯金口座振替収納事務取扱要領の一部を改正する要領の制定）の承認について
- 名張市中学校給食実施に係る民間活力等導入可能性調査業務プロポーザル選定委員会設置要綱を廃止する要綱の制定について

第2回定例会（R6.5.2）

- ☐ 臨時代理した事件（教育委員会職員の人事異動）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市通学路交通安全推進会議委員の委嘱及び任命）の承認について
- 教育委員会職員の人事異動について
- 名張市立中学校部活動に関する方針の改定について
- △ 社会教育委員の委嘱について

第3回定例会（R6.6.6）

- ☐ 臨時代理した事件（令和6年度6月補正予算要求）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市立学校結核対策委員会の委嘱及び任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市学校運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命）の承認について

- 臨時代理した事件（名張市教育支援委員会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 名張市立学校教育職員の地域クラブ活動に係る兼職兼業の許可等に関する要綱の制定について

第4回定例会（R6.7.5）

- 臨時代理した事件（名張市文化財調査会委員の委嘱）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市教育センター運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 教育委員会職員の人事異動について
- 名張市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- （仮称）名張市中学校給食センター整備運営事業者選定委員会設置要綱の制定について
- △ 令和6年度9月補正予算の要求について

第5回定例会（R6.8.7）

- 臨時代理した事件（名張市学校給食調理等業務民間委託業者選考委員会の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市社会教育委員の委嘱及び任命）の承認について
- 教育委員会職員の人事異動について
- （仮称）名張市中学校給食センター整備運営事業者選定委員会委員の委嘱及び任命について
- 令和7年度使用中学校教科用図書の採択について
- 名張市図書館規則の一部を改正する規則の制定について

第6回定例会（R6.8.29）

- 臨時代理した事件（令和6年度9月補正予算要求）の承認について
- △ 第二次名張市子ども教育ビジョン進捗状況報告（案）について
- △ 令和6年度スポーツ大賞表彰に関する審査について

第7回定例会（R6.10.4）

- 名張市立図書館規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 第二次名張市子ども教育ビジョン進捗状況報告について
- △ 令和6年度12月補正予算の要求について
- △ 令和6年度名張市教育委員会事務の点検・評価報告書（案）について

第8回定例会（R6.11.6）

- 臨時代理した事件（令和6年度12月補正予算要求）の承認について
- 令和6年度名張市教育委員会事務の点検・評価報告書について
- 名張市文化財の指定について

第9回定例会（R6.11.25）

- △ 青少年育成推進員の委嘱について

第 10 回定例会（R7.1.9）

- 臨時代理した事件（名張市貸付奨学金の預貯金口座振替収納事務取扱要領の一部を改正する要領の制定）の承認について
- 名張市学校の管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市立小中学校事務処理等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 小中学校事務の共同実施協議会設置要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 名張市立学校職員の自家用自動車による救急輸送の承認等に関する要綱及び名張市立学校教職員の自家用自動車による出張の承認等に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
- △ 令和 7 年度教育行政の方針と施策（案）について
- △ 令和 6 年度 3 月補正予算の要求について

第 11 回定例会（R7.2.3）

- 臨時代理した事件（令和 6 年度 7 号補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（令和 7 年度当初予算要求）の承認について
- 令和 7 年度教育行政の方針と施策の決定について

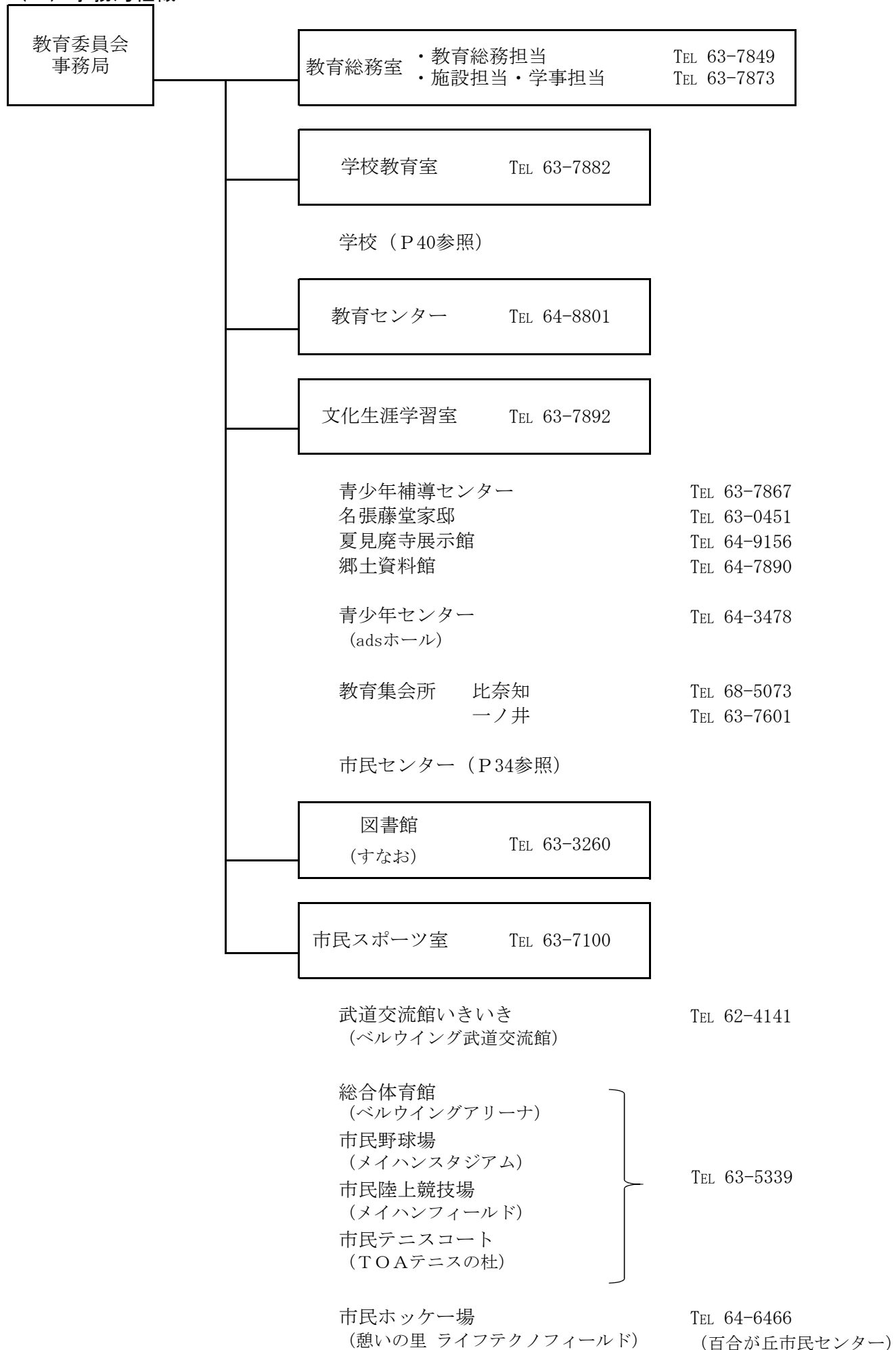
第 12 回定例会（R7.2.26）

- 臨時代理した事件（令和 6 年度 3 月補正予算要求）の承認について
- 名張藤堂家邸の設置及び管理に関する規則及び史跡夏見廃寺跡歴史の広場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市立学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
- 図書館協議会委員の委嘱及び任命について
- 県費負担教職員たる校長、教頭の任免（内申）について
- △ 名張市就学援助費支給項目の変更について
- △ 令和 7 年度名張市学校教育目標について

第 13 回臨時会（R7.3.21）

- 名張市立学校結核対策委員会委員の委嘱及び任命について
- 名張市学校運営協議会委員の委嘱及び任命について
- 名張市通学路交通安全推進会議委員の委嘱及び任命について
- 名張市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命について
- 名張市いじめ問題専門委員会委員の委嘱及び任命について
- 名張市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について
- 名張市スポーツ推進委員の委嘱について
- 名張市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び任命について
- 名張市青少年育成推進員の委嘱について
- 名張市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について
- 教育委員会職員の人事異動について

(2) 事務局組織



(3) 事務分掌

<名張市教育委員会事務局組織及び処務規則>

室	事務分掌
教育総務室	1 教育委員会の会議に関すること。 2 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。 3 教育行政に関する相談に関すること。 4 他の室等に属しない給与に関すること。 5 公印保管に関すること。 6 学校の設置、廃止等に関すること。 7 学校予算の配当及び執行指導に関すること。 8 通学区に関すること。 9 児童生徒の就学に関すること。 10 学校の保健衛生に関すること。 11 日本スポーツ振興センターの災害共済に関すること。 12 学校給食に関すること。 13 児童生徒の就学援助及び遠距離通学費補助に関すること。 14 奨学金に関すること。 15 教材教具等の義務教育費国庫負担又は補助に関すること。 16 教科用図書及び教材教具の取扱いに関すること。 17 特別支援教育就学奨励費に関すること。 18 学校の整備計画に関すること。 19 学校の施設、設備及び備品の整備及び維持管理に関すること。 20 学校に係る教育財産の取得及び用途廃止に関すること。 21 他の室等に属しないこと。 22 教育委員会に係る政策の企画及び調整に関すること。 23 教育委員会に属する人事、予算、議会関係事務の総括に関すること。 24 教育委員会に属する条例、規則、規程等の総括に関すること。 25 教育委員会の危機管理の総括に関すること。 26 教育委員会に係る行政改革の実施の総括に関すること。 27 教育委員会に係る広聴広報に関すること。 28 教育委員会内職員の研修に関すること。 29 教育委員会内各室の連絡調整に関すること。 30 部間の業務の調整に関すること。 31 市長の補助機関である職員に補助執行させた義務就学者異動に係る事務の教育委員会との調整に関すること。 32 市長の補助機関である職員に補助執行させた営繕工事の設計、施工及び監督に係る事務の教育委員会との調整に関すること。
学校教育室	1 県費負担教職員の人事、服務及び管理に関すること。 2 学級編制及び教職員組織に関すること。 3 教職員の免許及び検定に関すること。 4 教育課程その他教育計画に関すること。 5 学校の経営、行事及び運営に関すること。 6 学校及び幼稚園教育の指導助言に関すること。 7 教科及び特別活動等の教育内容並びにその取扱いに関すること。 8 学校教育における人権・同和教育及び平和教育の推進に関すること。 9 障害児の就学指導に関すること。 10 学校教育の実態把握に関すること。 11 学校評価の推進に関すること。 12 学校職員の労働安全衛生に関すること。

室	事務分掌
教育センター	1 名張市教育センターの施設及び設備の管理に関する事。 2 教育研究及び教職員の研修に関する事。 3 教育に関する情報の収集及び提供に関する事。 4 保育所及び学校と保護者及び地域との連携の推進に関する事。 5 教育相談に関する事。 6 不登校児童生徒の支援に関する事。 7 関係機関等との連絡調整に関する事。
文化生涯学習室	1 社会教育委員に関する事。 2 社会教育行政の企画及び調査に関する事。 3 社会教育実施機関及び社会教育施設に関する事。 4 社会教育関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 5 生涯学習の推進に関する事。 6 青少年の育成施策の立案及び調整に関する事。 7 青少年に係る関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 8 名張市青少年補導センターの管理運営に関する事。 9 ユネスコ活動に関する事。 10 文化芸術振興に関する事。 11 文化団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 12 文化財保護に関する事。 13 文化財展示施設の管理運営に関する事。 14 観阿弥ふるさと公園の管理運営に関する事。 15 青少年センターの管理運営に関する事。 16 市史の編さん及び刊行に関する事。 17 歴史的資料の収集、保存及び活用に関する事。 18 市長の補助機関である職員に補助執行させた社会教育における人権及び同和教育に係る事務の教育委員会との調整に関する事。
市民スポーツ室	1 社会体育の普及及び奨励に関する事。 2 社会体育関係団体の育成指導及び事業奨励に関する事。 3 スポーツ推進審議会に関する事。 4 体育施設の管理運営に関する事。 5 勤労者福祉会館の管理運営に関する事。 6 武道交流館いきいきの管理運営に関する事。

<名張市立図書館規則>

図書館	1 図書館の運営、企画及び会計事務に関する事。 2 文書の收受、発送及び保存並びに公印に関する事。 3 施設、設備、器具備品等の整備及び維持管理並びにその利用に関する事。 4 図書館協議会に関する事。 5 統計、要覧等の編集、発行及び広報に関する事。 6 関係諸団体との連絡調整に関する事。 7 図書館の庶務に関する事。 8 図書館資料の収集、寄贈、寄託及び整理並びに活用、保存に関する事。 9 図書館の電算処理業務に関する事。 10 図書館資料の閲覧、貸出し、複写等利用に関する事。 11 受付、案内、相談、施設見学等奉仕に関する事。 12 移動図書館及び巡回文庫に関する事。 13 読書会、研究会、講座、映画会、展示会等行事の企画、運営及び実施に関する事。
-----	--

(4) 教育委員会事務局等職員数の推移

()内は兼務者の人数

区 分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	
教育長	1		1		1		1		1		
教育次長	1		1		1		1		1		
理事	0		0		0		0		0		
担当監	0		0		1(1)		1(1)		1(1)		文化生涯学習室長兼務1名
教育総務室	11	2	12	2	11	2	11	2	10	3	
学校教育室	8(1)	1	8(1)	1	8(1)	1	8(1)	1	8(1)	1	教育センター兼務1名
教育センター	3(1)	1	3(1)	1	3(1)	1	3(1)	1	3(1)	1	学校教育室兼務1名
文化生涯学習室	8	3	8	3	8(1)	3	7(1)	2	7(1)	2	担当監兼務1名 会計年度任用職員に社会教育指導員1名を含む
市民スポーツ室	4(2)	1	5		5		4		3	1	令和3年度:国体推進室兼務2名
国体推進室	11(2)	1	—		—		—		—		令和3年度:市民スポーツ室兼務2名 (令和元年度に国体準備室から国体推進室に改称) 令和3年度末:業務終了により室廃止
図書館	3		3		4		4	1	3		
計	47	9	40	7	40	7	38	7	37	8	

*職員には、常勤臨時職員、再任用職員、派遣職員及び育児休業等取得中の職員を含みます。ただし、併任者は除きます。

*臨時職員(会計年度任用職員)は臨時事務員、臨時技術員で、概ね週25時間以上勤務の者を指します。

*兼務職員は計に重複計上しません。

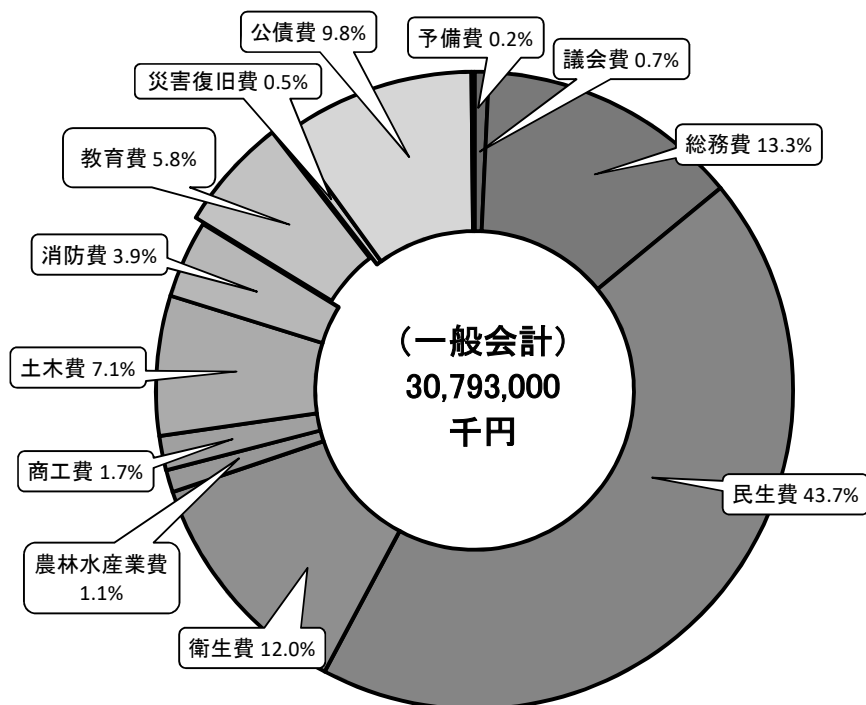
3. 教育予算及び決算

(1) 予算

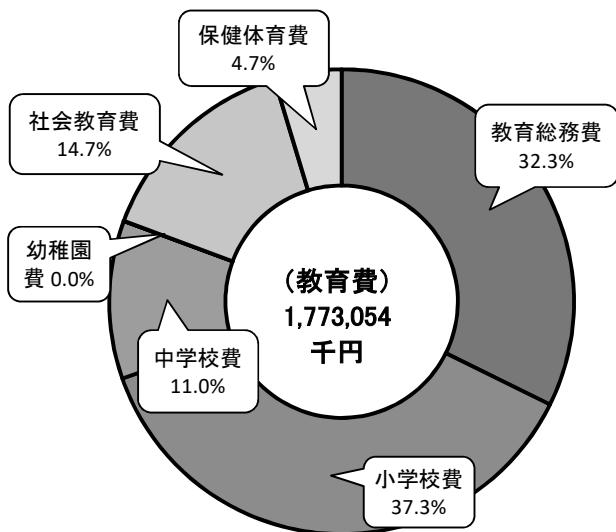
項 目		令和7年度	令和6年度	前年度比較	増減率(%)	令和7年度 構成比	令和6年度 構成比
		(千円)	(千円)	(千円)			
歳 出	1 教育総務費	572,683	580,070	▲ 7,387	▲ 1.3	32.3%	34.0%
	1教育委員会費	2,690	2,752	▲ 62	▲ 2.3		
	2事務局費	194,141	244,716	▲ 50,575	▲ 20.7		
	3教育振興費	375,852	332,602	43,250	13.0		
	2 小学校費	662,120	634,757	27,363	4.3	37.3%	37.2%
	1小学校管理費	595,501	536,660	58,841	11.0		
	2教育振興費	66,619	98,097	▲ 31,478	▲ 32.1		
	3 中学校費	194,978	163,242	31,736	19.4	11.0%	9.6%
	1中学校管理費	126,548	105,679	20,869	19.7		
	2教育振興費	68,430	57,563	10,867	18.9		
	4 幼稚園費	309	309	0	0.0	0.0%	0.0%
	1私立幼稚園振興費	309	309	0	0.0		
	5 社会教育費	260,256	245,925	14,331	5.8	14.7%	14.4%
	1社会教育総務費	90,293	90,813	▲ 520	▲ 0.6		
	2文化振興費	20,778	19,144	1,634	8.5		
	3図書館費	103,092	91,741	11,351	12.4		
	4青少年対策費	1,504	1,524	▲ 20	▲ 1.3		
	5社会教育施設費	14,809	13,065	1,744	13.3		
	6青少年センター費	29,780	29,638	142	0.5		
	6 保健体育費	82,708	80,626	2,082	2.6	4.7%	4.7%
	1保健体育総務費	42,010	46,061	▲ 4,051	▲ 8.8		
	2体育施設費	40,698	34,565	6,133	17.7		
教育費合計		1,773,054	1,704,929	68,125	4.0		
財 源 内 訳	国県支出金	103,202	14,649	88,553	604.5	5.8%	0.9%
	地方債	14,700	39,700	▲ 25,000	▲ 63.0	0.8%	2.3%
	その他	121,070	65,182	55,888	85.7	6.8%	3.8%
	一般財源	1,534,082	1,585,398	▲ 51,316	▲ 3.2	86.5%	93.0%

※ 端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

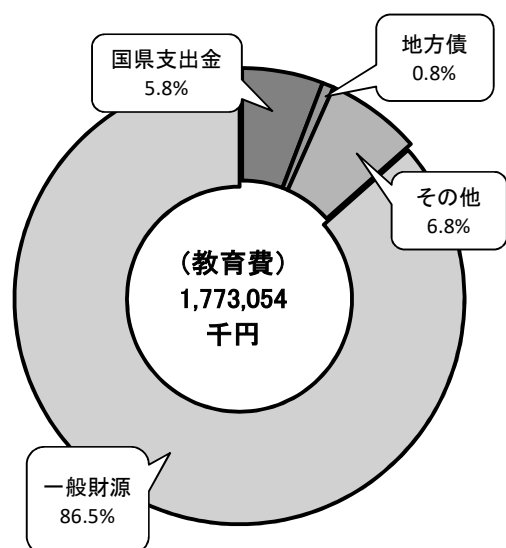
・令和7年度名張市一般会計予算歳出内訳



・教育費歳出内訳



・教育費財源内訳



※ 端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

(2) 決算

		単 位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決 算	決 算	決 算	決 算	決 算
人 口	5月1日現在	人	78,590	77,951	77,212	76,447	75,639
市立小学校児童数	5月1日現在	人	4,036	4,029	3,966	3,858	3,775
市立中学校生徒数	5月1日現在	人	1,952	1,941	1,930	1,956	1,946
市立幼稚園園児数	5月1日現在	人	104	78	48	21	-
教育総務費		千円	516,526	1,036,222	505,838	509,257	499,722
	教育委員会費	千円	2,695	1,420	1,474	1,735	1,803
	事務局費	千円	257,389	245,360	230,893	234,728	200,981
	教育振興費	千円	256,442	789,442	273,471	272,795	296,938
小学校費		千円	1,873,562	1,070,782	514,216	673,010	689,669
	小学校管理費	千円	1,822,026	985,727	459,021	614,470	638,537
	教育振興費	千円	51,537	85,055	55,195	58,541	51,132
中学校費		千円	871,235	182,213	150,791	161,662	631,703
	中学校管理費	千円	822,085	143,578	96,548	112,720	574,697
	教育振興費	千円	49,150	38,635	54,242	48,942	57,006
幼稚園費		千円	190,716	175,818	159,939	121,539	3,315
	公立幼稚園費	千円	128,740	87,423	78,914	45,989	3,315
	私立幼稚園振興費	千円	61,976	88,395	81,025	75,550	0

		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決 算	決 算	決 算	決 算	決 算
社会教育費		千円	219,793	264,074	213,375	294,376	249,014
	社会教育総務費	千円	87,302	95,018	80,886	84,728	91,721
	文化振興費	千円	18,674	16,517	15,285	18,773	19,233
	図書館費	千円	68,776	105,631	69,113	143,331	83,497
	青少年対策費	千円	1,460	1,374	1,288	1,453	1,687
	社会教育施設費	千円	13,420	13,912	13,177	13,855	16,359
	青少年センター費	千円	30,162	31,622	33,627	32,236	36,516
保健体育費		千円	391,020	230,931	330,169	237,696	109,142
	保健体育総務費	千円	262,604	70,671	143,390	44,746	45,082
	体育施設費	千円	128,416	160,260	186,779	192,950	64,060
教育費合計		千円	4,062,852	2,960,040	1,874,327	1,997,539	2,182,564

教育費	市民一人当たり	円	51,697	37,973	24,275	26,130	28,855
教育総務費	市民一人当たり	円	6,572	13,293	6,551	6,662	6,607
小学校費	市立小学校 児童一人当たり	円	464,213	265,769	129,656	174,445	182,694
中学校費	市立中学校 生徒一人当たり	円	446,329	93,876	78,130	82,649	324,616
公立幼稚園費	市立幼稚園 園児一人当たり	円	1,237,885	1,120,808	1,644,042	2,189,952	0
社会教育費	市民一人当たり	円	2,797	3,388	2,763	3,851	3,292
保健体育費	市民一人当たり	円	4,975	2,963	4,276	3,109	1,443

※小学校費及び中学校費には、給食調理員、用務員等の職員以外の県費負担教職員の人件費を含んでいません。
※表示単位未満は四捨五入のため、各計と一致しない場合があります。
※令和4年度末をもって市立幼稚園は閉園しました。

4. 教育施設
(1) 学校等施設の沿革

年次	記事	年次	記事
昭和22年	・新学制による小学校、中学校発足(6・3制)		・薦原小学校、錦生小学校、比奈知小学校、
	・新制中学校名張、美旗、周和、錦滝の4校設立		滝之原小学校、美旗小学校 国津小学校、
昭和23年	・中学校統廃合により北中学校、南中学校の		長瀬小学校水泳プール竣工
	2校となる	昭和47年	・名張小学校屋内運動場竣工
	・学校再配置により蔵持小学校を閉校とし、名張		・蔵持小学校新校舎竣工
	小学校へ合併		・桔梗が丘小学校開校
	・名張小学校大屋戸分教場をもって蔵持小学校		・箕曲小学校水泳プール竣工
	を再建	昭和48年	・蔵持小学校屋内運動場竣工
	・新制高等学校を発足		・蔵持小学校水泳プール竣工
	・教育委員会制度発足		・名張桔梗丘高等学校開校
昭和25年	・北中学校を閉校とし、南中学校へ統合	昭和49年	・桔梗が丘小学校屋内運動場及び
	・西中学校開校		水泳プール竣工
	・蔵持小学校旧本校舎に復元		・赤目中学校屋内運動場竣工
昭和26年	・名張町に錦生村、比奈知村、美濃波多村合併	昭和50年	・赤目中学校新校舎竣工
	・南中学校を名張中学校と改称	昭和51年	・桔梗が丘南小学校開校
	・西中学校を赤目中学校と改称		・箕曲小学校新校舎竣工
昭和27年	・国津中学校が名張中学校分校より独立	昭和52年	・薦原小学校新校舎竣工
昭和28年	・名張中学校新校舎竣工		・名張幼稚園新園舎竣工
昭和29年	・名張町、滝川村、箕曲村、国津村が合併して		・名張小学校水泳プール竣工
	名張市誕生	昭和53年	・比奈知小学校新校舎竣工
昭和30年	・名張小学校新校舎竣工	昭和54年	・美旗小学校新校舎竣工
昭和31年	・地方教育行政の組織及び運営に関する法律		・桔梗南幼稚園開園
	の制定により市町村教育委員会制度改正		・美旗小学校中村分校県立移管
昭和32年	・古山村大字南を名張市に編入		・名張中学校中村分校県立移管
昭和35年	・名張中学校体育館竣工	昭和55年	・桔梗が丘東小学校開校
昭和36年	・名張中学校6教室増築		・赤目小学校新校舎竣工
昭和37年	・名張高等学校本館竣工		・桔梗が丘東小学校水泳プール竣工
昭和40年	・赤目小学校長坂分校廃止	昭和56年	・つつじが丘小学校開校
昭和43年	・国津中学校閉校		・北中学校開校
	・桔梗が丘中学校開校		・比奈知小学校屋内運動場竣工
昭和44年	・桔梗が丘中学校屋内運動場竣工		・箕曲小学校屋内運動場竣工
昭和45年	・名張小学校第3期工事竣工		・錦生小学校新校舎竣工
	・赤目小学校水泳プール竣工		・つつじが丘小学校水泳プール竣工
昭和46年	・名張幼稚園開園	昭和57年	・美旗小学校屋内運動場竣工
	・蔵持小学校大屋戸分校廃止		・薦原小学校屋内運動場竣工
	・美旗小学校中村分校設置		・長瀬小学校新校舎竣工
	・名張中学校中村分校設置		

年次	記事	年次	記事
昭和58年	・南中学校開校 ・薦原小学校新水泳プール竣工 ・美旗小学校新水泳プール竣工 ・滝之原小学校新校舎竣工	平成8年	・比奈知小学校更衣室及び体育器具庫竣工 ・名張中学校職員室拡張 ・北中学校校門整備
昭和59年	・すずらん台小学校開校 ・すずらん台小学校水泳プール竣工 ・滝之原小学校新水泳プール竣工	平成9年	・名張小学校水泳プール更衣室竣工 ・赤目中学校クラブ室増築 ・赤目小学校駐車場整備
昭和60年	・長瀬小学校屋内運動場竣工 ・名張中学校新管理棟竣工 ・赤目中学校、北中学校、南中学校にパソコンを設置 ・滝之原小学校屋内運動場竣工	平成10年	・蔵持小学校校舎耐震補強及び改修 ・蔵持小学校給食室改築 ・桔梗が丘南小学校水泳プール更衣室竣工
昭和61年	・名張中学校、桔梗が丘中学校にパソコンを設置	平成11年	・錦生小学校校舎(特別教室棟)増築
昭和62年	・三重県立名張西高等学校開校 ・国津小学校新校舎・水泳プール及び体育館竣工 ・市内小学校パソコン設置	平成12年	・薦原小学校校舎(特別教室棟)増築
昭和63年	・名張小学校校舎改造	平成13年	・名張中学校第2グラウンド整備
平成元年	・梅が丘小学校開校 ・北中学校格技場竣工	平成16年	・百合が丘小学校給食調理等業務民間委託開始
平成2年	・梅が丘小学校校舎(9教室)増築 ・名張中学校校舎(11教室)増築 ・南中学校格技場竣工	平成17年	・市内小中学校職員室・校長室空調整備 ・美旗小学校給食調理等業務民間委託開始
平成3年	・桔梗が丘中学校校舎改造 ・名張幼稚園園舎増築	平成18年	・名張小学校給食調理等業務民間委託開始
平成4年	・百合が丘小学校開校 ・百合が丘小学校水泳プール竣工 ・赤目中学校格技場竣工	平成19年	・梅が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・教育研究所開設
平成5年	・名張中学校屋内運動場及び格技場竣工	平成20年	・長瀬小学校閉校 ・旧長瀬小学校を普通財産へ異動 ・名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校給食調理等業務民間委託開始
平成6年	・桔梗が丘中学校技術教室改築及び格技場竣工 ・桔梗が丘中学校第2グラウンド整備 ・赤目中学校校舎増築 ・名張中学校校舎増築 ・桔梗が丘小学校校舎改造 ・桔梗が丘小学校水泳プール改築	平成21年	・桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・名張中学校校舎耐震補強及び改修
平成7年	・長瀬小学校水泳プール更衣室竣工	平成22年	・名張小学校校舎耐震補強及び改修 ・名張小学校、すずらん台小学校、梅が丘小学校及び百合が丘小学校太陽光発電設備整備 ・名張中学校校舎耐震補強及び改修
		平成23年	・赤目中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・小学校給食室空調整備完了 ・錦生小学校屋内運動場耐震補強及び改修

年次	記事	年次	記事
平成24年	・比奈知小学校屋内運動場耐震補強及び改修	令和元年	・箕曲小学校空調設備整備
	・名張市教育センター竣工		・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、 比奈知小学校、美旗小学校、桔梗が丘小学校、 桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、 つつじが丘小学校、すずらん台小学校、 梅が丘小学校、百合が丘小学校自立発電機能 付空調設備及びLED照明設備整備
平成25年	・教育研究所廃止		・旧名張桔梗丘高等学校を桔梗が丘中学校へ 整備を行い移転
	・薦原小学校屋内運動場耐震補強及び改修		・旧桔梗が丘中学校を普通財産へ異動
	・つつじが丘小学校校舎耐震補強及び改修	令和2年	・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、 比奈知小学校、美旗小学校、桔梗が丘小学校、 桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、 つつじが丘小学校、すずらん台小学校、 梅が丘小学校、百合が丘小学校、 桔梗が丘中学校、太陽光発電設備整備
	・滝之原小学校閉校		・各小中学校無線通信ネットワーク設備整備
	・国津小学校閉校	令和3年	・名張中学校職員室・校長室空調設備整備
	・錦生小学校閉校		・桔梗南幼稚園閉園
	・赤目小学校閉校	令和4年	・箕曲小学校職員室・校長室空調設備整備
	(平成26年度、錦生赤目小学校として開校)		・箕曲小学校LED照明設備整備
平成26年	・旧錦生小学校、旧滝之原小学校及び 旧国津小学校を普通財産へ異動		・美旗小学校、桔梗が丘南小学校低学年棟便所 改修
	・錦生赤目小学校開校	令和5年	・名張幼稚園閉園
	・薦原小学校校舎耐震補強		・桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、 すずらん台小学校、百合が丘小学校 児童用トイレ及び多目的トイレ整備
	・美旗小学校屋内運動場耐震補強及び改修		・北中学校、南中学校 生徒用トイレ及び多目的トイレ整備
	・箕曲小学校校舎耐震補強		・南中学校屋内運動場大規模改修
	・桔梗が丘小学校校舎耐震補強	令和6年	・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、 箕曲小学校、錦生赤目小学校、桔梗が丘小学校、 つつじが丘小学校、梅が丘小学校 児童用トイレ及び多目的トイレ整備
	・桔梗が丘東小学校校舎耐震補強並びに 屋内運動場耐震補強及び改修		・名張中学校、赤目中学校、桔梗が丘中学校 生徒用トイレ及び多目的トイレ整備
	・桔梗が丘中学校校舎耐震補強		・桔梗が丘中学校、北中学校エレベーター整備
	・赤目中学校校舎耐震補強及び改修		
	(平成26、27年度2ヶ年事業)		
平成27年	・美旗小学校校舎耐震補強及び改修		
	・比奈知小学校校舎耐震補強及び改修		
	・桔梗が丘南小学校校舎耐震補強並びに 屋内運動場耐震補強及び改修		
	・北中学校昇降口耐震補強及び改修並びに 屋内運動場耐震補強及び改修		
平成28年	・名張中学校屋内運動場吊天井落下防止対策工事		
	・南中学校格技場吊天井落下防止対策工事		
平成30年	・錦生赤目小学校空調設備整備工事		
	・名張中学校空調設備整備工事		
	・赤目中学校空調設備整備工事		
	・北中学校空調設備整備工事		
	・南中学校空調設備整備工事		

(2) 学校教育施設

令和7年5月1日現在

① 小学校

施設 学校名	学校用地		校舎			屋内運動場			給食室			水泳プール	
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	建築年
名 張	23,308	10,514	R	5,116	S30, 38, 45	R	929	S47	S	203	S45	A	S52
蔵 持	14,653	6,396	R	2,877	S47, 51	R	612	S48	S	136	H10	C	S48
薦 原	21,732	12,591	R, S	2,147	S52, H13	R	652	S57	R	112	S52	A	S58
比奈知	20,362	11,513	R	3,440	S53	R	859	S56	R	125	S53	C	S46
美 旗	20,348	11,808	R	3,885	S54, 58	R	760	S57	R	135	S54	A	S59
箕 曲	15,836	8,317	R	2,978	S51, 55	R	684	S56	R	112	S51	C	S47
錦生赤目	14,726	9,646	R	3,160	S55	R	681	S58	R	158	S55	C	S45
桔梗が丘	15,685	7,150	R, S	3,336	S47, 50	R	612	S49	S	209	S47	A	H7
桔梗が丘南	23,741	11,000	R	4,033	S51, 57	R	760	S51	R	99	S51	A	S51
桔梗が丘東	23,094	11,000	R	3,893	S55, 57	R	760	S55	R	137	S55	A	S55
つつじが丘	36,992	14,076	R	5,501	S56, 58	R	765	S56	R	195	S56	A	S56
すずらん台	41,717	14,194	R	3,289	S59	R	760	S59	R	140	S59	A	S59
梅が丘	37,201	17,633	R	5,752	H1, 2	R	790	H1	R	177	H1	A	H1
百合が丘	30,790	11,782	R, S	6,399	H4	S	935	H4	R	210	H4	A	H4

② 中学校

施設 学校名	学校用地		校 舎			屋内運動場			格技場		
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年
名 張	20,771	8,819	R, S	7,375	S27, 36, 61 H2, 3, 7	R	2,657	H6	R	452	H6
赤 目	24,763	12,155	R	6,120	S49, 50, H2	R	1,124	S49	S	398	H5
桔梗が丘	60,106	27,747	R	11,196	S48, 50, 52 58, 63, H8, R6	R	1,298	S50	S	345	S48
北	51,104	17,150	R	6,816	S56, 59, R6	R	1,112	S56	S	399	H2
南	42,071	17,800	R	4,998	S58, 61	R	1,060	S58, R5	S	399	H3

*構造…R：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、A：アルミ、C：コンクリート

*校舎床面積…給食室、他用途での使用（空教室での放課後児童クラブ活動等）部分を除く。

(3) 社会教育等施設の沿革

年 次	記 事	年 次	記 事
昭和38年	・青少年補導センター発足		・赤目公民館改修
昭和39年	・総合市民会館竣工	平成7年	・史跡夏見廃寺跡歴史の広場竣工
昭和44年	・名張市立図書館開館(図書館内名張公民館併設)		・比奈知公民館竣工
	・総合市民会館内中央公民館併設		・観阿弥ふるさと公園竣工
	・名張市民プール(25m) 竣工	平成8年	・梅が丘市民センター竣工
昭和45年	・柔剣道々場竣工	平成9年	・百合が丘市民センター竣工
昭和46年	・名張市民テニスコート竣工		・赤目公民館改修
昭和48年	・一ノ井教育集会所竣工	平成10年	・美旗市民センター竣工
昭和49年	・百々教育集会所竣工	平成11年	・すずらん台市民センター竣工
昭和50年	・比奈知公民館竣工(改)	平成12年	・赤目公民館改修
昭和51年	・錦生公民館竣工(改)	平成13年	・名張教育会館竣工
	・赤目公民館竣工	平成14年	・名張市ターゲット・パードゴルフ場竣工
	・美旗公民館竣工	平成16年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ順次委託開始
	・青蓮寺公民館竣工		・くにつふるさと館竣工(国津公民館を併設)
	・箕曲公民館竣工	平成17年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ委託(全館)
昭和52年	・名張市総合体育館竣工		・つつじが丘公民館多目的ホール増築
昭和53年	・国津公民館竣工	平成18年	・地区公民館の指定管理者による管理運営開始(全館)
	・桔梗が丘公民館竣工		・名張市体育施設の指定管理者による管理運営開始(柔剣道々場を除く)
	・長瀬公民館竣工		・名張市武道交流館いきいき竣工(中央公民館を併設)
	・名張市民野球場竣工		・柔剣道々場廃止
昭和54年	・名張市民陸上競技場竣工		・名張市立図書館カウンター業務等一部民間委託開始
	・比奈知教育集会所竣工	平成19年	・箕曲公民館増築
	・薦原公民館竣工		・薦原公民館多目的ホール増築
昭和55年	・蔵持公民館竣工	平成20年	・桔梗が丘公民館改修
昭和56年	・名張市民プール50m(公認) 竣工	平成21年	・中央公民館(いきいきに併設)の廃止
昭和57年	・名張公民館竣工(中央公民館を併設)		・名張市武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営開始
昭和58年	・名張市青少年センター竣工		・名張市体育施設の指定管理者による管理運営の更新
昭和59年	・桔梗が丘南公民館竣工		・地区公民館の指定管理者による管理運営の更新
昭和60年	・つつじが丘公民館竣工		・名張市青少年センター改修
昭和61年	・蔵持公民館増築	平成22年	・名張市青少年センターの指定管理者による管理運営開始(平成25年3月31日まで)
昭和62年	・新名張市立図書館竣工		・名張市青少年センター ネーミングライツ制度の導入により『アドバンスコープADSホール』の名称を使用開始
	・薦原公園テニスコート竣工		・名張市中央ゆめづくり館(名張市防災センター)竣工
	・薦原公園ソフトボール場竣工		
昭和63年	・名張市民ゲートボール場竣工		
平成元年	・郷土資料室開室		
	・つつじが丘公園テニスコート竣工		
平成3年	・一ノ井教育集会所竣工		
	・八幡2号公園運動場竣工		
平成4年	・名張藤堂家邸跡公開		
平成5年	・錦生公民館竣工		
	・赤目公民館取得		
平成6年	・つつじが丘公園グラウンド竣工		
	・つつじが丘公園グラウンドゴルフ場竣工		

年 次	記 事	年 次	記 事
平成23年	・錦生公民館増築 ・箕曲公民館増築 ・名張市民プール50m改修工事	令和元年	・名張市青少年センターネーミングライツ名称を『adsホール』に改める ・名張市民ホッケー場竣工
平成24年	・名張市民野球場改修工事(防球ネット設置等) ・名張市体育施設の指定管理者による管理運営の更新 ・名張市武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営の更新		・名張市総合体育館ネーミングライツ更新『マツヤマSSKアリーナ』(令和7年3月31日まで) ・名張市民ホッケー場ネーミングライツ制度の導入により『はなの里スタジアム』の名称を使用開始(令和7年3月31日まで)
平成25年	・百合が丘市民センター駐車場整備 ・赤目公民館駐車場整備 ・名張市総合体育館耐震改修工事 ・名張市民野球場 ネーミングライツ制度の導入により『メイハンスタジアム』の名称を使用開始	令和2年	・名張市体育施設指定管理者更新(令和7年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和7年3月31日まで)
平成26年	・蔵持公民館増築 ・旧滝之原小学校駐車場整備		・名張市立図書館開架室吊天井等改修及び照明設備改修工事
平成27年	・名張市総合体育館 ネーミングライツ制度の導入により『HOS名張アリーナ』の名称を使用開始 ・名張市郷土資料館竣工 ・新田ゲートボール場屋根付設置工事 ・百合が丘市民センター増改築 ・名張市体育施設指定管理者更新(令和2年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和2年3月31日まで)	令和3年	・名張市青少年センター指定管理者更新(令和8年3月31日まで) ・名張市青少年センターネーミングライツ更新『adsホール』(令和8年3月31日まで)
平成28年	・公民館の市民センター化 ・名張市青少年センター指定管理者による管理運営開始(令和3年3月31日まで) ・名張市青少年センターネーミングライツ更新『アドバンスコープADSホール』(令和3年3月31日まで) ・名張市民陸上競技場改修工事 トラック部:全天候型(ポリウレタン舗装) インフィールド部:人工芝	令和4年	・名張市総合体育館改修工事 ・名張市民陸上競技場改修工事 ・名張市民陸上競技場(4種ライト)公認認定 ・名張市民ホッケー場 更衣室整備工事 ・名張市総合体育館 防水改修工事 ・名張市民野球場ネーミングライツ更新『メイハンスタジアム』(令和10年3月31日まで) ・名張市民テニスコート改修工事 ・名張市民テニスコートネーミングライツ制度の導入により『TOAテニスの杜』の名称を使用開始(令和10年3月31日まで)
平成29年	・名張市民陸上競技場(4種)公認認定 ・名張市民陸上競技場ネーミングライツ制度の導入により『メイハンフィールド』の名称を使用開始 ・名張市青少年センター(アドバンスコープADSホール)吊天井落下防止対策工事 ・名張市青少年センター(アドバンスコープADSホール)音響設備改修工事	令和5年 令和6年	・名張市立図書館空調設備改修工事 ・名張市ホッケータウン認定 ・名張市総合体育館ネーミングライツ更新『ベルウイングアリーナ』(令和12年3月31日まで) ・名張市民ホッケー場ネーミングライツ更新『憩いの里 ライフテクノフィールド』(令和12年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいきネーミングライツ制度の導入により『ベルウイング武道交流館』の名称を使用開始(令和12年3月31日まで)
平成30年	・名張市民野球場ネーミングライツ更新『メイハンスタジアム』(令和5年3月31日まで) ・名張市体育施設有料広告掲載制度の導入により名張市総合体育館内に有料広告掲載枠を設置		・名張市立図書館ネーミングライツ制度の導入により『名張市立図書館すなお』の名称を使用開始(令和12年3月31日まで)

(4) 社会教育等施設

① 図書館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
市立図書館 (すなお)	桜ヶ丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和61年	2,070	1	4

② 文化会館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	備考
青少年センター (adsホール)	松崎町	鉄筋コンクリート造 4階建	昭和58年 平成6年(増築)	2,425 444	

※指定管理者による管理・運営を行っています。

③ 教育集会所

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
比奈知教育集会所	下比奈知	鉄筋コンクリート 平屋建	昭和54年	204	併1	併2
一ノ井教育集会所	赤目町 一ノ井	鉄筋造2階建 (一ノ井児童館と 複合施設)	平成 3年	196	併1	併4
百々教育集会所	神屋	木造平屋建	昭和49年	124	—	—

④ 武道交流館いきいき

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	備考
武道交流館いきいき (ベルウイング武道交流館)	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建一部鉄骨造	平成18年	4,773.55 (うち交流館部分 838.70)	多目的ホール 市民交流室 和室 料理教室 工芸室 まちづくり活動室 会議室1 会議室2 健康トレーニング室

※指定管理者による管理・運営を行っています。

⑤ 体育施設

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
総合体育館 (ベルウイングアリーナ)	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建・一部3階	昭和52年	4,386	主競技場 バレーボール3面 バドミントン6面 バスケットボール2面 卓球27台 テニス2面 ハンドボール1面 卓球室5台 トレーニング室 収容人員 1階2,100人 2階 880人
市民プール	夏見	50m 25m 幼児用	昭和56年 昭和44年 昭和45年	10,344	8コース、水深1.2m～1.4m 7コース、水深1.14m 水深30cm～60cm
市民テニスコート (TOAテニスの杜)	夏見	砂入り人工芝	新設 昭和46年～63年 改修 令和4年	10,227	9面(うち6面夜間照明有り)
市民野球場 (メイハンスタジアム)	夏見	—	昭和53年	敷地 26,900 グラウンド 14,000	両翼 91.4m センター 120m 観客収容人員 10,000人
市民陸上競技場 (メイハンフィールド)	夏見	トラック:全天候型 インフィールド:人工芝	昭和54年 改修 平成29年	敷地 22,260 フィールド 10,006	1周400m 8レーン 観客収容人員800人 (メインスタンド)
市民ゲートボール場	夏見	—	昭和63年	敷地 1,780	ゲートボール2面
ターゲット・バードゴルフ場	夏見	—	平成14年	敷地 3,634	9ホール パー32
薦原公園	薦生	—	昭和62年	敷地 17,000	ソフトボール1面 テニス2面 ゲートボール2面
つつじが丘公園	つつじが丘	—	平成元年	敷地 22,860	テニス2面 ゲートボール1面 多目的グラウンド1面 グラウンドゴルフ場9ホール
八幡2号公園運動場	八幡	—	平成3年	敷地 13,437	ソフトボール2面 サッカー1面 陸上競技1面(夜間照明有り)
新田ゲートボール場	新田	鉄筋造りテント張り	平成28年	敷地 977	ゲートボール2面
市民ホッケー場 (憩いの里 ライフテクノロジーフィールド)	百合が丘	人工芝	令和元年	7,074	タテ55m ヨコ91.4m

※指定管理者による管理・運営を行っています。

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
武道館 (ベルウイング武道交流館内)	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建・一部鉄骨造	平成18年	武道館部分 2,030.59	第1道場 751.68㎡ 第2道場 751.68㎡ 弓道場 527.23㎡
滝之原体育館	滝之原	鉄筋コンクリート造	昭和60年	648	
滝之原運動場	滝之原	—	明治5年	6,075	
錦生体育館	安部田	鉄筋コンクリート造	昭和56年	648	
錦生運動場	安部田	—	明治6年	3,990	
国津体育館	神屋	鉄筋コンクリート造	昭和62年	651	
国津運動場	神屋	—	明治8年	7,341	
長瀬体育館	長瀬	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	昭和61年	5,281	

⑥ 郷土資料館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
名張市郷土資料館	安部田 (旧錦生小学校校舎)	鉄筋コンクリート造 3階建	昭和 56年 3月 平成27年4月:名張市郷土資料館開館	1,990	<1階> 790㎡ 図書室 <2階> 600㎡ 展示室1 展示室2 企画展示室 体験教室 事務室 <3階> 600㎡ 講座室 収蔵庫

⑦ 名張藤堂家邸

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
名張藤堂家邸	丸之内	木造1階建	宝永7年 (1710年) 平成4年:一般公開	387	

⑧ 夏見廃寺展示館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
夏見廃寺展示館	夏見	鉄骨造1階建	平成7年	306	

⑨ 観阿弥ふるさと公園

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
能舞台	下小波田	木造2階建	平成7年	117.07	

⑩ 市民センター

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
名張市民センター	上八町	鉄筋コンクリート造 2階建・和室	昭和57年	1,248	1	4
蔵持市民センター	蔵持町原出	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和55年 平成26年（増築）	588	1	3
薦原市民センター	薦生	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和54年 平成19年（増改築）	634	1	4
美旗市民センター	美旗町南西原	鉄筋コンクリート造 2階建	平成10年	1,417	1	5
比奈知市民センター	下比奈知	木造平屋建	平成7年	492	1	4
錦生市民センター	安部田	木造平屋建	平成5年 平成23年（増築）	415	1	2
赤目市民センター	赤目町丈六	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	1,031	1	2
箕曲市民センター	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和51年 平成23年（増築）	444	1	4
くにつふるさと館	神屋	鉄骨造平屋建	平成16年	432	}	2
長瀬市民センター	長瀬	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年	334		
桔梗が丘市民センター	桔梗が丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年 平成20年（増改築）	1,658	}	7
桔梗が丘南市民センター	桔梗が丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年	409		
つつじが丘市民センター	つつじが丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年 平成16年（増築）	1,482	1	5
梅が丘市民センター	梅が丘	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成8年	677	1	4
百合が丘市民センター	百合が丘	鉄骨造平屋建	平成9年 平成27年（増改築）	849	1	6
すずらん台市民センター	すずらん台	木造平屋建	平成10年	499	1	5
中央ゆめづくり館 (名張市防災センター)	鴻之台	鉄筋コンクリート造 2階建	平成22年	466	1	4

※名張市民センターからすずらん台市民センターは指定管理者による管理・運営を行っています。
中央ゆめづくり館は生涯学習活動推進事業による委託を行っています。

(5) 未利用土地の状況

No.	財産 区分 (施設名)	土地の所在地	地目	面積 (㎡)	担当 部署	活用状況
1	(小学校用地) 行政財産	桔梗が丘西 4-2-88	宅地	25,936.33	教育総務室	多目的グラウンドとして使用
2	(中学校用地) 行政財産	梅が丘南 5-181	雑種地	29,419.00	教育総務室	名張中学校第2グラウンドとして使用
3		梅が丘南 5-606		790.00		名張中学校第2グラウンドとして使用
4		梅が丘南 5-205		431.10		名張中学校第2グラウンドとして使用

第2 学校教育

1. 学校教育目標

(1)位置づけ

令和7年度名張市学校教育目標

位置づけ

名張市教育振興基本計画 名張市子ども教育ビジョン

〈名張市のめざす子ども像〉

夢をはぐくみ 心豊かで 元気な「ぱりっ子」

基本理念： 未来を担う子どもの夢の実現のため、学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、一丸となって子どもの教育に向き合います。

計画の位置付け： 名張市総合計画「なばり新時代戦略」に示す教育分野の施策を具体化する行動計画

計画の期間：「基本目標」は、平成28年度～令和7年度の10年間
「主な取組」は、令和3年度～令和7年度の5年間

名張市学校教育目標

目標の位置づけ： 名張市立学校全体の基軸となる教育目標とする。

目標の期間： めざす姿は、名張市子ども教育ビジョンと整合させ、重点事項は年度ごとに見直しながら進める。

各学校教育目標

目標の位置づけ： 各学校は、名張市学校教育目標をふまえ、児童生徒、保護者、地域等の実態に即した教育目標を定め、その実現に向けて取り組む。

めざす姿

子ども

学校

縦の接続を重視した学校
～就学前から小中をつなぐ
一貫した教育～

横の連携を大切にしたい学校
～学校・家庭・地域・関係機関
等との連携、小・小連携～

安全で特色・魅力ある学校

社会に関わった教育課程
～カリキュラム・マネジメント
の実現～

夢をはぐくみ

- ・夢をもち、目標に向かって努力し続ける子ども
- ・思考力・判断力・表現力を身に付けた子ども
- ・自ら学び、考え、主体的に判断し、行動する子ども
- ・自ら課題を見付け、解決していこうとする子ども

心豊かで

- ・自らを見つめ、他人とともに協調する子ども
- ・人との関わりを楽しむ子ども
- ・他人を思いやる心や感動する心を持つ子ども
- ・名張を愛し、名張を誇れる子ども
- ・社会の未来を考え、行動する子ども

元気な「ばりっ子」

- ・基本的生活習慣を身に付けた子ども
- ・体を動かすことを好み、楽しむ子ども
- ・困難を乗り越え、明るく前向きに生活する子ども

教職員

- 信頼・尊敬される教職員
- 研究と修養に努める教職員
- 総合的な人間力・教師力をもった教職員
- 支え合い高め合える教職員
～「チームとしての学校」の
視点から対応できる教職員～

基本目標と主な取組

基本目標1 確かな学力の育成

- ・学力の向上 ・特別支援教育の推進 ・キャリア教育の充実
- ・GIGAスクール構想の実現による学習活動の充実 ・就学前教育の充実
- ・グローバル人材の育成

基本目標2 豊かな人間性の醸成

- ・人権・同和教育、道徳教育の推進 ・ふるさと学習「なばり学」の推進
- ・持続可能な社会の創り手となるための教育の推進
- ・読書活動・文化芸術活動の推進

基本目標3 健やかな体の育成

- ・健康教育の推進 ・体力向上に向けた取組の推進 ・食育の推進

基本目標4 活力ある学校づくり

- ・教職員が働きやすい環境づくり ・学校の組織力の向上
- ・教職員の指導力の向上

基本目標5 安全で安心な教育環境の整備

- ・子どもの安全・安心の確保
- ・いじめや問題行動を未然に防ぐ学校づくり
- ・居心地の良い集団づくり

基本目標6 家庭・地域との協働の推進

- ・家庭の教育力の向上 ・地域の教育力の向上
- ・学校・家庭・地域が連携・協働した子どもの育成

本年度の重点事項

- 小中一貫教育の推進
- 豊かな心の醸成

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- キャリア教育の充実

- 教師力の向上

縦の接続、横の連携を重視した
学校づくり！
～信頼と絆～

生きる力の着実な定着！
～わかる授業、楽しい学校～

教職員が互いに高め合える
教職員集団づくり！
～学校力・教師力の向上～

幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校・

中学校での一貫した取組

- 就学前から小中をつなぐ一貫した教育
・「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」の実践
- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進
・「子どもの実態」の把握と共有
- ・「めざす子ども像」実現に向けた取組
- ・グランドデザイン及び推進カリキュラムに基づく系統性・連続性のある指導
- ・小学校高学年を中心とした教科担任制の推進

学校・地域・保護者との連携

- 地域とともにある学校づくり
・学校運営への参画、学校支援の充実、地域貢献の場づくり
- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- 教育センターの活用
・「教育相談」「教育支援センター」「発達支援教室」「家庭教育支援機能」等の活用

必要とされる資質・能力の育成に向けた授業改善

- 魅力ある学校づくり（心の居場所・絆づくり）
・学びに向かう集団づくり（互いを高め合える学級づくり）
- ・豊かな人間関係の構築
- ・いじめ、不登校の未然防止
- ・自他を尊重し、命を大切にする教育の推進
- ・教職員と児童生徒との信頼関係の構築
- ・自己肯定感の涵養
- キャリア教育の推進
・自己実現を目指して、自らの生き方やあり方を考える取組
- 主体的・対話的で深い学び
・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ・指導の個別化と学習の個性化、多様な他者との協働
- ユニバーサルデザインの視点
・指導方法の工夫、学習環境の整備
- SDGsを実現するための教育の推進
・平和・人権・環境等の教育の推進
- PDCAサイクルによる検証と改善
・学校体制での系統的、継続的な取組
- ・教職員の意欲的、主体的な取組
- GIGAスクール構想によるICT環境の充実
・タブレット端末等を効果的に活用した授業づくり

効率的・効果的な研修

- 指導力を高める校内研修体制の確立
- 気づきのある授業改善研修（学校の垣根を越えた授業改善研修の推進）
- 教育センターを拠点にした教職員研修・教育課題に関する研究等への積極的な参加
- 教職員がやりがいを感じる環境の整備
- 本音で語り合い、互いに支え合い高め合える学校体制
- 若手教職員をはじめとする教職員の人材育成（OJTの充実、多様な学びの機会の提供）
- 組織力、チーム対応力の向上
- 学校の働き方改革
・勤務時間の縮減
- ・勤務時間の教職員が働きやすい環境づくり
- 校務のデジタル化に向けての取組

<基本目標に関する本年度の関連事業>

確かな学力の育成

- 【小中一貫教育推進事業】
- 【基礎学力向上支援事業】
- 【わかる授業推進事業】
- 【特別支援教育体制推進事業】
- 【小学校ALT派遣事業】
- 【中学校ALT派遣事業】
- 【学校における外国人児童生徒サポート事業】
- 【「ばりっ子ピカピカ小1学級プロジェクト」】【ICTを活用した教育の充実】

豊かな人間性の醸成

- 【ふるさとなばり推進プロジェクト事業】
- 【総合的な学習推進事業】
- 【平和教育推進事業】
- 【人権教育推進事業】
- 【道徳教育総合支援事業】
- 【読書活動の推進】

家庭・地域との協働の推進

【中学生地域ふれあい事業】

【地域と学校の連携・協働体制構築事業】

健やかな体の育成

- 【体力テストの実施と体力向上】
- 【食育推進事業】

活力ある学校づくり

- 【教育研究事業】
- 【部活動適正化事業】
- 【コミュニティ・スクール推進事業】

安全で安心な教育環境の整備

- 【生徒指導充実推進事業】
- 【いじめ防止対策事業】
- 【スクールカウンセラー活用事業】
- 【教育相談員活用事業】
- 【教育支援センターを核とした不登校支援事業】

2. 学校研究主題一覧

学校名	研究主題
名張小学校	互いのよさを認め、自己有用感を高め合う子どもの育成 — 子どもが探究する『名小版なばり学』 —
蔵持小学校	主体的に学び判断し、行動する児童の育成をめざして ～対話を通じた認め合い活動による自己有用感の育成～
薦原小学校	わかる喜びを感じ主体的に学ぼうとする子の育成 ～どの子もわかる・できるをめざした授業づくり～
比奈知小学校	「教育的に不利な環境のもとにある児童をはじめとするすべての 児童の学力保障」 ～なかまづくりを基盤にした授業づくりを通して～
美旗小学校	対話を通して、互いを認め合い、学び合う児童の育成 ～国語科における物語教材の指導を通して～
箕曲小学校	自ら学び、考え、表現する子の育成
錦生赤目小学校	豊かな人権意識をもち、身のまわりの差別や不合理に気づき、なかまと 共に解決しようとする意欲と実践力のある子どもの育成 ～学校・家庭・地域が一体となった人権教育の取組～
桔梗が丘小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～自分の考えを伝えられる子を育てる授業づくり～
桔梗が丘南小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～言語活動を通して探究できる授業づくり～
桔梗が丘東小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～自ら本に手を伸ばし、主体的に読む子どもを育む授業づくり 「対話を通して互いの読みを深め合うための活動」～

学校名	研究主題
つつじが丘小学校	「わかる授業をめざす、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」
すずらん台小学校	なりたい自分の実現に向け、なかまと協同し学び合う子どもの育成 ～キャリア教育を基盤とした学習意欲と学力の向上をめざして～
梅が丘小学校	なかまの思いを受け止め、自分の考えを表現できる子どもの育成 ～全員が学ぶ楽しさを知り、「わかった」「できた」を実感できる授業を目指して～
百合が丘小学校	豊かな人権意識をもち、自分の考えを表現し、伝え合い学び合う実践力のある子どもの育成 ～「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業づくりを通して～
名張中学校	「仲間とともに学び続け、自己を向上しようとする生徒」の育成 ～協働的に取り組む中で、自分の考えを持ち、判断し、深められる授業づくりを通して～
赤目中学校	「主体的に学び、考え、実践できる授業づくり」
桔梗が丘中学校	主体的に学ぶ児童・生徒の育成 ～対話的な学びを軸とした探究する場の設定について～
北中学校	自らを拓く力、自らの学びをつなげる力の育成を目指して ～「つながり」をつくる「しかけ」を意識した実践の研究～
南中学校	「主体的に学び、行動する生徒の育成」 ～授業における言語活動の充実を通して～

3. 小学校・中学校一覧

(1) 所在地等一覧

(令和7年5月1日現在)

学校名		所在地	電話	校長名	児童・生徒数	学級数
小学校	名 張	丸之内55	63-0041	福 島 由 夏	401	13 (6)
	蔵 持	蔵持町原出338	63-0068	山 村 裕 見 子	178	6 (3)
	薦 原	薦生1595	63-2800	田 中 朋 子	83	6 (1)
	比 奈 知	下比奈知1422	68-1104	伊 藤 博 之	216	9 (3)
	美 旗	新田117-2	65-3009	谷 口 和 也	307	12 (6)
	箕 曲	夏見351	63-1802	廣 岡 茂 斉	83	6 (1)
	錦 生 赤 目	赤目町檀116	63-1803	森 永 美 紀 子	158	6 (3)
	桔 梗 が 丘	桔梗が丘3-2-67	65-2189	前 田 か お り	446	14 (6)
	桔 梗 が 丘 南	桔梗が丘5-12-38	65-0339	川 口 仁 美	194	7 (3)
	桔 梗 が 丘 東	桔梗が丘7-1-86	65-4800	川 合 哉	219	9 (2)
	つつじが丘	つつじが丘北3-5	68-3485	藤 山 正 道	468	15 (6)
	すずらん台	すずらん台東3-219	68-0555	西 岡 俊 充	127	6 (3)
	梅 が 丘	梅が丘北1-340	63-2160	中 矢 佳 代	276	11 (4)
	百 合 が 丘	百合が丘東9-1	64-6211	俣 馬 淑 夫	337	12 (5)
	合 計	14校			3,493	132 (52)
中学校	名 張	丸之内15	63-0247	福 島 良 和	507	15 (7)
	赤 目	箕曲中村219	63-0707	山 本 和 弘	313	9 (5)
	桔 梗 が 丘	桔梗が丘7-1-1926-1	65-1726	瀧 永 伸	507	15 (5)
	北	美旗中村2380	65-1244	野 田 朋 憲	283	9 (6)
	南	つつじが丘南1-241	68-0022	根 本 健	311	9 (4)
	合 計	5校			1,921	57 (27)

() 内は特別支援学級数で外数。

(2) 職員数等一覧

(令和7年5月1日現在)

学 校 名		校長・教員	再任用短時間教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養職員	用務員	給食調理員	嘱 託		
										校 医	歯 科 医	薬 剤 師
小 学 校	名 張	27	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1
	蔵 持	12	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	薦 原	10	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	比 奈 知	18	1	1	1	0	0	1	5	1	1	1
	美 旗	23	2	1	1	0	1	1	0	1	1	1
	箕 曲	10	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	錦 生 赤 目	16	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	桔 梗 が 丘	27	3	1	1	1	0	1	0	1	1	1
	桔 梗 が 丘 南	15	0	1	2	0	0	1	4	1	1	1
	桔 梗 が 丘 東	14	1	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	つつじが丘	31	2	2	1	1	0	1	0	2	2	1
	すずらん台	12	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	梅 が 丘	20	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1
	百 合 が 丘	23	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1
	合 計	258	12	15	15	3	3	14	27	15	15	14
中 学 校	名 張	40	0	2	1	0	0	1	0	2	2	1
	赤 目	28	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1
	桔 梗 が 丘	33	1	2	1	0	0	1	0	2	2	1
	北	27	2	1	1	0	0	1	0	1	1	1
	南	23	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1
	合 計	151	5	7	5	0	0	5	0	7	7	5

※再任用（フルタイム）は、校長・教員に含みます。

※養護教諭には養護助教諭、事務職員には事務補助員を含みます。

4. 小・中学校通学区域一覧

(小学校区一覧表)

指定小学校	学 区
名張小学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希央台1番町、希央台2番町、希央台3番町、希央台4番町、希央台5番町、鴻之台1番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町
蔵持小学校	蔵持町里、蔵持町原出（国道165号沿東側を除く区域）、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西
薦原小学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町
美旗小学校	新田、美旗中村（池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域）、東田原、上小波田（狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域）、下小波田（2021番地1、2021番地2を除く区域）、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知小学校	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬（中並を除く区域）
錦生赤目小学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘
箕曲小学校	夏見（横内を除く区域）、瀬古口、箕曲中村、中知山
桔梗が丘小学校	桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
桔梗が丘南小学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
桔梗が丘東小学校	美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区
つつじが丘小学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域
すずらん台小学校	すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町

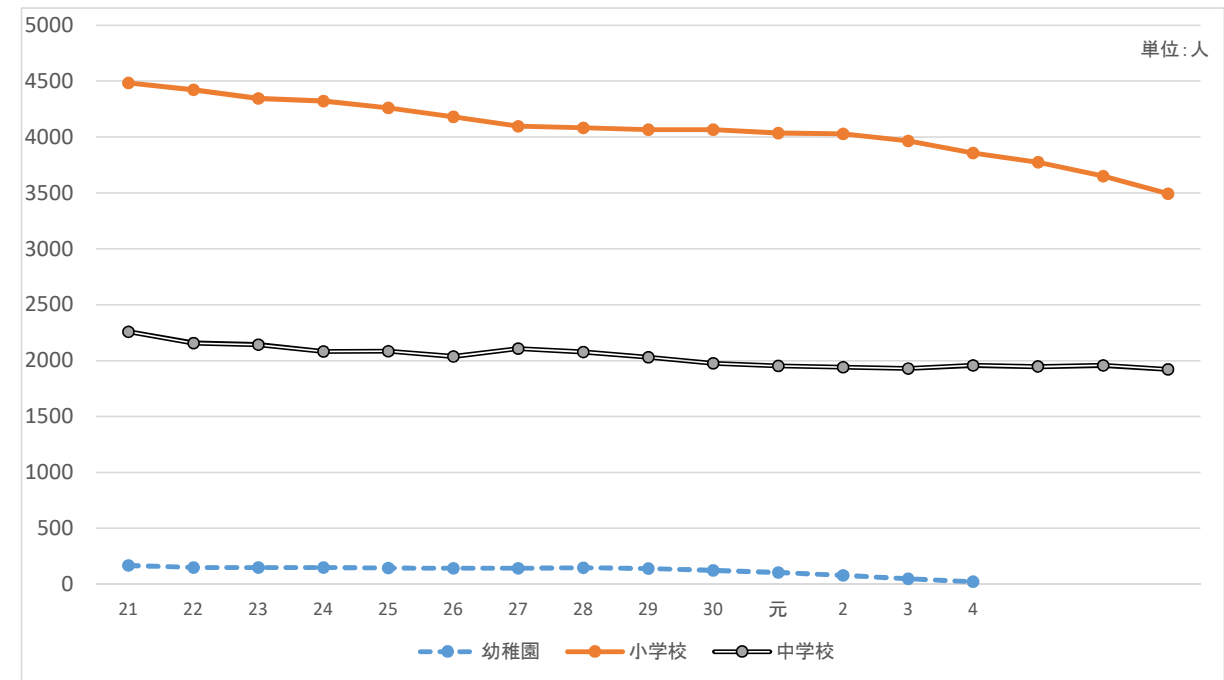
梅が丘小学校	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町
百合が丘小学校	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

(中学校区一覧表)

指定中学校	学 区
名張中学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榑町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台1番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町、大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町、下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬（中並を除く区域）
赤目中学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘、夏見、瀬古口、箕曲中村、青蓮寺、中知山、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘
桔梗が丘中学校	蔵持町里、蔵持町原出、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西、美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘6番町4街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
北中学校	薦生、八幡、西田原、鶯山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町、新田、美旗中村（池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域）、東田原、上小波田（狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域）、下小波田（2021番地1、2021番地2を除く区域）、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘、すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町
南中学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域

5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移

(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移 毎年5月1日現在



年度		平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
園児数 児童数 生徒数 (人)	幼稚園	167	149	150	149	144	142	141	146	139	123	104	78	48	21	-	-	-
	小学校	4,484	4,422	4,345	4,322	4,260	4,182	4,096	4,082	4,067	4,067	4,036	4,029	3,966	3,858	3,775	3,650	3,493
	中学校	2,258	2,156	2,142	2,082	2,083	2,038	2,107	2,076	2,031	1,975	1,952	1,941	1,930	1,956	1,946	1,958	1,921
H21 年度を 100 とした 推移	幼稚園	100.0	89.2	89.8	89.2	86.2	85.0	84.4	87.4	83.2	73.7	62.3	46.7	28.7	12.6	-	-	-
	小学校	100.0	98.6	96.9	96.4	95.0	93.3	91.3	91.0	90.7	90.7	90.0	89.9	88.4	86.0	84.2	81.4	77.9
	中学校	100.0	95.5	94.9	92.2	92.2	90.3	93.3	91.9	89.9	87.5	86.4	86.0	85.5	86.6	86.2	86.7	85.1

（２）幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移

（令和7年5月1日現在）

年度		平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
幼稚園		8	7	8	8	8	7	7	8	7	7	5	4	4	1	-	-	-
小学校	普通学級	169	168	174	170	167	157	152	152	151	150	147	143	143	139	138	134	132
	特別支援学級	33	33	34	34	35	34	34	38	41	42	47	50	50	48	50	53	57
	合計	202	201	208	204	202	191	186	190	192	192	194	193	193	187	188	187	189
中学校	普通学級	68	64	64	61	61	60	62	61	58	59	57	58	58	59	58	58	57
	特別支援学級	10	12	11	11	13	14	14	15	16	15	16	17	17	23	23	24	27
	合計	78	76	75	72	74	74	76	76	74	74	73	75	75	82	81	82	84

（３）幼稚園、小学校、中学校別の１クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

（令和7年5月1日現在）

年度		平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
幼稚園		23.8	18.6	18.8	18.6	20.6	20.2	17.6	18.3	19.9	17.9	20.8	19.5	12.0	21.0	-	-	-
小学校		25.9	25.6	24.2	24.6	24.7	25.7	26.0	25.7	25.6	25.7	25.8	26.4	26.0	26.0	25.4	25.1	24.2
中学校		32.7	33.1	32.8	33.5	33.4	33.1	32.9	32.9	33.8	32.3	32.9	31.9	31.6	31.2	31.5	31.5	31.2

※小中学校は普通学級児童生徒数÷普通学級数で計算しています。

（４）教員１人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

（令和7年5月1日現在）

年度		平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
幼稚園		9.3	8.8	8.3	8.3	10.3	10.9	10.1	9.7	10.7	9.5	9.5	8.7	6.0	5.3	-	-	-
小学校		15.7	15.7	15.5	15.9	15.6	16.5	16.3	16.0	15.9	16.0	16.0	15.9	15.6	15.4	14.7	14.1	13.5
中学校		14.3	15.1	16.0	15.3	15.1	14.8	15.1	14.5	14.3	14.8	14.8	15.0	14.8	13.7	13.6	13.3	12.7

※この表における教員とは、校長、教頭、教諭、常勤講師を指します。

6. 中学校卒業生進路状況

(令和7年4月現在の中学校卒業生進路状況調査による)

年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
市内県立高等学校	296	44.9	298	45.6	280	43.8	292	45.7	289	42.5
伊賀地区内県立高等学校 (名張市を除く)	128	19.4	130	19.9	122	19.1	121	18.9	143	21.0
県内県立高等学校 (伊賀地域を除く)	85	12.9	64	9.8	69	10.8	75	11.7	88	12.9
県外県立高等学校	14	2.1	5	0.8	6	0.9	6	0.9	7	1.0
県内私立高等学校	26	3.9	54	8.3	73	11.4	56	8.8	53	7.8
県外私立高等学校	71	10.8	52	8.0	47	7.3	60	9.4	51	7.5
国立高等専門学校	3	0.5	3	0.5	1	0.2	3	0.5	4	0.6
私立高等専門学校	23	3.5	36	5.5	29	4.5	13	2.0	36	5.3
特別支援学校	8	1.2	5	0.8	4	0.6	4	0.6	7	1.0
そ の 他	5	0.8	7	1.1	9	1.4	9	1.4	2	0.3
合 計	659	100.0	654	100.0	640	100.0	639	100.0	680	100.0

※その他については、高等専修学校、就職などです。

※県立定時制通信制高等学校については県立高等学校に、私立通信制高等学校については私立高等学校に含んでいます。

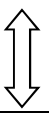
※端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

7. 小中学校特別支援学級の状況

(令和7年5月1日現在)

学 校	学級数	学年児童生徒数						合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
小学校(14校)合計	52 学級	42	41	55	52	42	71	303
中学校(5校)合計	27 学級	56	44	41				141

8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容

特別支援教育の流れ	コーディネーターの役割
(1) 担任の気づき  コーディネーター <第1次支援> (2) 校内委員会への児童生徒の状況報告 及び対象児の実態把握 <アセスメントシートの活用> <個別の指導計画「学校の様子」欄の記入> (3) 個別の指導計画の目標の設定 校内支援体制の方向付けの確認 ② 校内支援の継続 ③ 外部支援の活用	① 情報収集 ・ 対象児童生徒の観察 ・ データの集約 ② 担任への助言 ③ 校内委員会の招集・運営 ④-1 個別の指導計画の作成と管理 (アセスメントシートの管理) ⑤-1 保護者との連携 (担任との調整・カウンセリング) ④-2 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の作成への助言、管理) ⑤-2 保護者との連携 (個別の指導計画の説明と合意) ⑥ 外部機関との連携 (チーフコーディネーターへの連絡)
チーフコーディネーターへの連絡<第2次支援> ① チーフコーディネーターによる事案の整理 ② チーフコーディネーターによるコンサルテーション	
(4) 実践（ケース会議）と評価 有効な手だての構築	⑦ ケース会議の運営 ④-3 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の評価と改善)
外部機関（子ども発達支援センター・伊賀つばさ学園・子ども心身発達医療センター等）の介入<第3次支援>	
(5) 改善と次年度に向けて 個別の教育支援計画への記入 引き継ぎ事項の確認	④-4 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画のまとめと総括) ⑤-3 保護者との連携 (評価に係る説明と合意・引き継ぎの合意)
(6) 次年度への引き継ぎ	⑧ 保・幼と小、小と中の情報交換

※特別支援教育コーディネーターは平成26年度以降、市内19校に配置。

9. 通級指導教室活用状況

令和7年5月1日現在

種 別	活 用 者 数									
	小学校						中学校			合 計
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1 年	2 年	3 年	
言 語	0	5	6	1	0	1				1 3
発達障がい	1	1 2	2 0	3 1	1 4	1 7	3	7	1 7	1 2 2
合 計	1	1 7	2 6	3 2	1 4	1 8	3	7	1 7	1 3 5

言語通級指導教室	
趣 旨	吃音、構音障がい等言葉に関して特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	桔梗が丘南小学校

発達障がい通級指導教室	
趣 旨	様々な環境の中で、もっている力を発揮できず、特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で実施する。
拠点校	名張小学校・比奈知小学校・美旗小学校・錦生赤目小学校・桔梗が丘小学校・つつじが丘小学校・すずらん台小学校・梅が丘小学校・百合が丘小学校・名張中学校・北中学校

< 通級決定までの流れ >

保護者からの通級希望に対し、学校から市教育委員会に通級指導実施の検討依頼がなされ、教育支援委員会または、通級指導審議委員会で検討した上、通級を決定している。
--

10. ALT（外国語指導助手）の活動内容・配置状況

（１）小学校ALT

<活動内容>

- ・小学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・小学校における外国語活動及び国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供

<配置状況>

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
配置状況	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名

（２）中学校ALT

<活動内容>

- ・小・中学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・幼・保・小・中学校における国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・外国語関連クラブ活動等への協力
- ・外国語スピーチコンテストへの協力

<配置状況>

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
配置状況	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名

1 1. 不登校児童生徒の状況

<不登校とは>

文部科学省の定義では、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により（病気や経済的理由によるものなどを除く）、児童生徒が長期（年間欠席日数 30 日以上）に登校しないあるいはしたくともできない状況にあることをいう。

<最近の不登校児童生徒の出現率（全国・三重県・名張市）>

	全 国（％）		三 重 県（％）		名 張 市（％）	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
平成 2 1 年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.42	2.35
平成 2 2 年度	0.32	2.74	0.33	2.91	0.27	2.37
平成 2 3 年度	0.33	2.64	0.34	2.83	0.58	1.63
平成 2 4 年度	0.32	2.58	0.39	2.66	0.53	2.11
平成 2 5 年度	0.36	2.69	0.49	2.63	0.75	1.82
平成 2 6 年度	0.39	2.76	0.47	2.89	0.60	2.55
平成 2 7 年度	0.42	2.83	0.46	2.97	0.44	2.56
平成 2 8 年度	0.48	3.01	0.57	2.99	0.34	1.83
平成 2 9 年度	0.54	3.24	0.60	3.25	0.47	1.97
平成 3 0 年度	0.70	3.65	0.71	3.48	0.54	1.82
令和 元 年度	0.83	3.94	0.75	3.55	0.49	2.16
令和 2 年度	1.00	4.09	0.90	3.52	0.62	2.63
令和 3 年度	1.30	5.00	1.19	4.61	1.06	3.06
令和 4 年度	1.69	5.97	1.55	5.58	1.86	4.97
令和 5 年度	2.14	6.71	2.07	6.35	2.12	6.53
令和 6 年度	※	※	※	※	2.79	6.79

※令和 6 年度全国・三重県の出現率については、令和 7 年秋以降に公表されます。

12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況

<活動内容>

スクールカウンセラーは、児童生徒及び保護者に対してカウンセリングを行うとともに、校内におけるカウンセリングの実践に関する研修等において、教職員を指導・助言・援助する。

<配置状況>

市内の5つの中学校区に1名ずつ配置している。令和7年度は、市内全小中学校に配置している。

また、中学校を拠点校として、それぞれ中学校区内の小学校を対象校として同一のカウンセラーを配置し小中連携を図る。

- 〈配置校〉・名張中学校、名張小学校、比奈知小学校、梅が丘小学校
- ・赤目中学校、箕曲小学校、錦生赤目小学校、百合が丘小学校
 - ・桔梗が丘中学校、蔵持小学校、桔梗が丘小学校、桔梗が丘南小学校
桔梗が丘東小学校
 - ・北中学校、薦原小学校、美旗小学校、すずらん台小学校
 - ・南中学校、つつじが丘小学校

13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容

普通学級に在籍する児童生徒を中心に、障がいがあることによって特別な支援が必要な児童生徒に対する支援・指導について悩みを抱えている教職員が、専門家による助言を受ける。

<スーパーバイズの実施回数>

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
実施回数	6回	6回	6回	6回	7回	8回	6回	6回	6回	4回

14. 学校生活支援ボランティアの登録状況

令和4年度

令和4年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	804	243	193	181	36	13	214	40	35	79	748	56	
中学校	133	40	41	10	24	2	14	0	0	5	116	17	
教育センター	131	0	121	1	1	0	2	6	0	1	121	10	
合 計	1,068	283	355	192	61	15	230	46	35	85	985	83	

令和5年度

令和5年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規
小学校	797	250	196	179	20	20	207	44	31	84	725	72
中学校	131	40	43	10	21	1	14	0	0	4	117	14
教育センター	131	0	121	1	1	0	2	6	0	1	131	0
合 計	1,059	290	360	190	42	21	223	50	31	89	973	86

令和6年度

令和6年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規
小学校	822	248	193	174	24	37	231	55	33	92	714	108
中学校	140	38	42	13	30	2	27	0	0	4	109	31
教育センター	140	0	130	1	1	0	2	6	0	1	131	9
合 計	1,102	286	365	188	55	39	260	61	33	97	954	148

令和7年度

令和7年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規
小学校	825	312	200	173	26	40	224	57	31	94	759	66
中学校	147	38	40	12	28	3	31	0	0	5	135	12
教育センター	137	0	132	0	0	0	0	5	0	0	137	0
合 計	1,109	350	372	185	54	43	255	62	31	99	1,031	78

[区分の内容]

A:登下校時及び校内外活動の安全の支援

B:校舎の補修、除草、美化等の環境整備の支援

C:学校図書館活動の支援(図書の整理、読み聞かせなど)

D:クラブ活動の支援

E:児童への生活支援(車椅子の介助・学習支援など)

F:教科学習・活動の支援(専門技能、英会話、調理・服飾関係の実習、楽器演奏など)

G:教科外活動の支援(体験談、伝統芸能・文化など)

H:動植物の世話の支援

I:児童とのふれあい(囲碁、将棋、昔話、体験談、さまざまな相談など)

15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の災害給付件数・医療費給付額の年度別推移

(単位：件、円)

区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額
小学校	死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療費	367	2,117,463	414	3,203,949	422	2,239,689	325	1,366,251	312	1,588,993
	小計	367	2,117,463	414	3,203,949	422	2,239,689	325	1,366,251	312	1,588,993
	その他※	0	0	0	0	0	0	1	80,000	0	0
	合計	367	2,117,463	414	3,203,949	422	2,239,689	326	1,446,251	312	1,588,993
中学校	死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療費	497	2,824,476	465	3,172,334	466	2,989,597	513	3,827,943	351	2,877,441
	小計	497	2,824,476	465	3,172,334	466	2,989,597	513	3,827,943	351	2,877,441
	その他※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	497	2,824,476	465	3,172,334	466	2,989,597	513	3,827,943	351	2,877,441
合計		864	4,941,939	879	6,376,283	888	5,229,286	839	5,274,194	663	4,466,434

※歯牙欠損見舞金、供花料

16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況

(目的) 名張市立学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象児童を安全に通学させることにより、義務教育の円滑な運営を行います。

(補助内容) 名張市立学校へ遠距離通学(通学距離が片道概ね4キロメートル以上が基本)する児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、公共交通機関(バス)、自動車及び自転車による通学費の一部を補助します。

○交通機関利用者

最も合理的かつ経済的な経路における年間定期料金から、1区間分の年間定期料金に12分の11を乗じて得た額を差し引いた額。ただし、学校統廃合に伴う遠距離通学補助については、年間通学定期料金から保護者負担分(1区間分の年間通学定期料金の1/2)を差し引いた額を補助金として支給。

○自転車通学者(中学校)

通学のために使用する自転車を新規購入する場合の購入費用相当額。

就学期間を通じて1台限りとし、17,000円を限度とする。

○自動車による送迎

次に掲げる区分に応じて、それぞれ次に掲げる額の11か月分。

ア	片道5キロメートル未満	月額 2,000円
イ	片道5キロメートル以上10キロメートル未満	月額 4,100円
ウ	片道10キロメートル以上15キロメートル未満	月額 6,500円
エ	片道15キロメートル以上	月額 8,900円

校種	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	189	1,789	175	1,671	154	1,608	134	1,388	109	1,198
中学校	377	8,273	363	8,103	397	9,466	387	9,009	358	8,378
計	566	10,062	538	9,774	551	11,074	521	10,397	467	9,576

17. 就学援助の内容（基準）と援助状況

(対象) 次のいずれかに該当する世帯

1. 児童扶養手当を受給している世帯
2. 前年度または当年度に市民税が非課税である世帯
3. 前年の所得税が非課税である世帯
4. 前年度または当年度に生活保護が停止又は廃止になった世帯
5. 前年度または当年度に市民税、固定資産税、個人事業税、国民年金保険料又は国民健康保険税が減免又は免除されている世帯
6. 生活福祉資金の貸与を受けている世帯
7. 失業対策事業適格者手帳を有する又は公共職業安定所に登録した日雇い労働者の世帯
8. 前年の世帯の所得が、生活保護基準の1.2倍以内である世帯
9. その他経済的に児童生徒の就学に支障のある世帯

(援助内容) 就学援助費の種類は、次に掲げるものとする。ただし、生活保護法により援助が行われているものに対しては修学旅行費のみ支給。就学援助費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品通学用品費：第一学年11,630円、その他の学年13,900円。給食費：実費。
新入学児童生徒学用品費：57,060円。

(平成29年度から新入学児童生徒学用品費の入学前支給も行っています。)

【中学生】学用品通学用品費：第一学年22,730円、その他の学年25,000円。新入学児童生徒学用品費：63,000円。

(平成29年度から新入学児童生徒学用品費の入学前支給も行っています。)

【共通】通学費：名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金の交付対象で、公共交通機関を利用する場合に実費を支給。修学旅行費：実費。宿泊有校外活動費・宿泊無校外活動費：交通費、見学料のみ支給。医療費：自己負担分。

校種	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	427	26,802	435	29,032	388	33,342	403	27,761	401	36,551
中学校	280	12,920	274	15,716	259	17,074	250	21,671	249	22,990
計	707	39,722	709	44,748	647	50,416	653	49,432	650	59,541

※給付額には新入学児童生徒学用品費の入学前支給額を含みます。ただし、対象者数には小学校入学前の支給対象者を含みません。

18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況

(対象) 特別支援学級に就学する児童生徒の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の者。2.5倍以上の世帯については、通学費、交流及び共同学習交通費が支給対象となり、いずれも2分の1が支給額となる。なお、令和4年度から支給となったオンライン学習通信費については1.5倍未満の者のみに支給となる。

(援助内容) 奨励費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品費：5,820円。新入学児童学用品費：25,555円。

【中学生】学用品費：11,370円。新入学児童学用品費：30,490円。

【共通】通学費：小学生4km以上、中学生6km以上実費。学校給食費：実費の1/2。修学旅行費：実費の1/2。宿泊有校外活動費・宿泊無校外活動費：交通費、見学料の1/2。通学費、交流及び共同学習交通費：実費。

校種	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	184	6,032	188	6,143	186	7,297	194	6,006	208	8,499
中学校	57	1,453	71	1,998	75	2,682	80	3,237	82	3,953
計	241	7,485	259	8,141	261	9,979	274	9,243	290	12,452

19. 名張市奨学金の経過

(令和7年3月31日現在)

年度	新規支給 人員		新規貸付 人員		支 給 額 (千円) (継続者含)	貸 付 額 (千円) (継続者含)
	高校	大学	高校	大学		
S. 41	2				60	
42	2				120	
43	2				180	
44	2	1			230	
45	2	1			280	
46	2	1			330	
47	2	1			380	
48	2	1			330	
49	2	1			380	
50	2	1			650	
51	2	1			650	
52	2	2			650	
53	2	2			720	
54	2	2			790	
55	2	2			860	
56	3	3			980	
57	3	3			1,050	
58	3	3			1,220	
59	1	3			1,140	
60	3	3			1,560	
61	0	3			1,440	
62	1	3			1,440	
63	2	2			1,280	
H. 元	1	2			1,240	
2	1	3			1,240	
3	2	3			1,340	
4	1	3			1,440	
5	3	3			1,560	
6	2	3			1,560	
7	1	3			1,560	
8	2	3			1,500	
9	1	3			1,540	
10	1	3			1,540	
11	1	3			1,080	
12	3	3			1,300	
13	0	3			1,240	
14	3	3			1,460	
15	1	3			1,440	
16	3	3			1,520	
17	3	3			1,480	
18	4	4			2,282	
19	4	4			2,662	
20	1	4			2,448	
21	4	4			2,496	
22	4	4			2,496	
23	10	10	2	5	3,936	1,950
24	10	10	4	4	4,368	3,300
25	10	10	3	2	3,960	3,840
26	10	6	9	1	4,225	5,100
27	10	10	1	2	4,280	4,560
28	10	10	1	0	4,920	2,340
29	10	10	4	2	4,860	2,160
30	10	10	1	3	4,920	2,580
R. 元	19	2	0	2	4,170	2,280
2	20	0	0	1	2,760	2,280
3	11	0	0	0	1,920	2,040
4	15	0	0	0	1,170	960
5	8	0	0	1	900	360
6	12	0	0	0	870	360
総計	257	187	25	23	千円	千円
	444		48		100,403	34,110

○名張市奨学金造成積立基金残高(令和7年3月31日現在)
6,918,143円

○令和6年度末までの支給者・貸付者人数(人)

	高校	大学	計
支給	257	187	444
貸付	23	25	48
計	280	212	492

○令和6年度末までの支給・貸付総額

支給	100,403	千円
貸付	34,110	千円

<経過>

- ・昭和39年名張市奨学金造成積立て基金設置
- ・昭和41年高校生奨学金支給開始(3万円)
- ・昭和44年大学生奨学金支給開始(5万円)
- ・昭和55年支給額改正
(高校3万円→5万円・大学5万円→7万円)
- ・昭和52年支給人員改正
(大学1人→2人)
- ・昭和56年支給人員改正
(高校2人→3人・大学2人→3人)
- ・昭和60年支給額改正
(高校5万円→6万円・大学7万円→10万円)
- ・平成18年支給人員、支給額改正
(高校3人→4人・大学3人→4人)
(高校6万円→7万2千円・大学10万円→12万円)
- ・平成23年度対象学年改正および支給人員改正(新1年生のみ4名→全学年で10名へ)、一部支給額改正(高校・高専1～3年 7万2千円→6万円)、貸付制度開始
- ・平成26年度貸付奨学金の延滞金の額を税制見直しにあわせ見直し。また、支給奨学金所得基準算定方法を、生活扶助基準引き下げ前の基準で算定するよう改正。
- ・令和元年度より支給奨学金の定員・金額等の変更と、成績優秀の要件に代えて、他の奨学金との併給を認めない要件の追加。大学等については、支給期間を入学(高等専門学校4年生)の1年度限りに変更。
(高等学校等10名以内・年額6万円→定員なし・年額3万円)
(大学等10名以内→2名以内 ※金額変更なし(12万円))
- ・令和2年度より大学等の新規支給奨学金を廃止。
- ・令和3年度より高等学校等へ貸付人数変更(10名→5名)
- ・令和4年度より追加審査制度導入
- ・令和4年度より大学等へ貸付人数変更(10名→8名)
- ・令和6年度より貸付奨学金を廃止。(現時点貸付者は継続)

◇令和6年度造成基金利息
24,069円

◇令和6年度奨学金支給額
870,000円

◇令和6年度奨学金貸付額
360,000円

◇令和6年度基金繰入金
870,000円

20. 名張市教育センター

(1) 運営方針

教育センターは、開設13年目を迎え、教職員が子どもたちと向き合い、よりよい教育が遂行できるよう、そして、保護者の困り感に対して支援できる場であるよう、第二次名張市子ども教育ビジョンに基づき事業の充実を図ってきました。本年度は、本教育ビジョンのまとめの年度でもあり、教育センター機能の充実に向け、教職員の資質能力の向上を図るため、授業改善、子ども理解、ICT活用等の研修を充実させ、若手教職員やミドルリーダーの育成に一層努めていきます。また、子どもの育ち・学びへの支援としては、不登校児童生徒や発達に課題のある子への支援、読書活動の推進、週末教育事業の実施等、子どものさらなる成長を支援するために事業内容の充実も図ります。

一方、名張市においては、コミュニティ・スクールを基盤とした義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進しています。コミュニティ・スクールの推進については、引き続き取組への支援を行いながら、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動が一体的に推進できるよう、地域づくり組織や市民センターとも連携した取組を実施します。

さらに、多様化・複雑化する学校現場の課題の改善・克服に向けて、今後も教育と福祉・医療との連携（名張市地域福祉教育総合支援ネットワーク）を進めながら、教育センターより情報の発信を行い、子どもが主役となる教育活動の充実を目指します。

(2) 令和7年度事業

①子どもの育ち・学びへの支援

○教育よろず相談

ア 電話相談、来室相談、臨床心理士による相談

- ・保護者、教職員、児童生徒からの教育相談に応じます。
- ・教職員のメンタルヘルス、生徒指導、学習指導、学級指導等の相談に対しての支援を行います。
- ・臨床心理士及び子どもセンター内にある相談窓口である青少年悩み相談、不登校相談、発達相談担当との緊密な連携と迅速な対応を行います。

イ 教育専門員、教育専門相談員、スクールソーシャルワーカーによる学校訪問

- ・管理職との面談により、学校経営に関する支援を行います。
- ・学校現場が抱える多様な課題に、初期段階で適切に対応し、必要に応じて関係機関と連携を図ります。
- ・授業を参観し、学校の教育研究及び指導方法や児童生徒理解について指導助言・支援を行います。

○不登校相談

- ・児童生徒、保護者、教職員から不登校に関する相談を受けます。臨床心理士による相談の場を設けます。
- ・スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーを活用して、不登校児童性の自立をめざした取組を進めます。
- ・学校訪問をし、管理職や担任等と情報共有しながら支援方法について協議します。

○発達に関する相談

- ・子どもの発達に関する保護者からの相談を初期相談として受けます。
- ・学校から三次支援として、発達に関する相談を受けます。
- ・学校訪問をし、当該児童生徒を観察し教職員や保護者に助言すると共に、必要に応じて、臨床心理士や名張市立病院等関係機関と連携を図ります。

○教育支援センター〔さくら教室〕

- ・通級する不登校児童生徒の学校生活への復帰や心理的発達及び自立を支援します。
- ・学校や関係機関との連携や、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの活用を図り、支援の方法について探ります。

○発達支援教室〔ばりっ子チャレンジ教室〕

- ・小学校低学年を中心とした発達支援教室（通級指導的な教室）を実施し、社会性や行動面で困り感のある子どもを対象に、よりよい学校生活を送るための手立てについて模索します。
- ・小学校高学年における野外活動を見据えて、特別な支援を必要とする3・4年生を対象にばりっ子わくわく日帰りキャンプを実施します。

○週末教育事業・出前支援

- ・『創造・探求・伝承』をキーワードに、「サイエンス」・「ものづくり」・「ICT」等の領域について、小学生を対象に体験や学びの場を提供します。
- ・学校を訪問し、困り感のある教員を支援するとともに、週末教育事業で得られた教材等を提供しながら教員の授業力の向上を図ります。

○学習支援事業

- ・生活困窮家庭の小学生（高学年）や中学生への学習支援を、各家庭を訪問して行います。

②教育に関する調査・研究

○教育課題に関する調査・研究

- ・プロジェクト研究（市独自の今日的な教育課題を的確に捉えた先駆的調査研究）を実施します。
令和7年度テーマ【協働的な学びを実現する対話のある授業づくり】
- ・不登校児童生徒に関わる調査・研究（教育支援センターを中心に）を行います。
- ・中学校区での小中一貫教育推進研修会への支援を行います。
- ・グループ研究（教科・領域研究）を実施します。

○児童生徒支援事業等

- ・名張市小中学校音楽会、名張市学校・園・所美術展覧会を実施いたします。
- ・もみじのつどい・体力向上のための取組・読書活動推進のための取組を行います。

③教職員への支援

- 教職員の資質向上のための研修を行います。 【令和7年度研修講座等実施予定一覧参照】

④学校と地域の連携への支援

○学校への支援

- ・地域学校協働本部チーフコーディネーターを3名配置し、地域とともにある学校づくり及び子どもを核とした地域づくりの体制構築への支援を行います。
- ・ふるさと学習「なばり学」を推進します。
- ・子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築を図ります。
- ・学校司書を4名配置し、学校図書館教育への支援を行います。

○市民、保護者への支援

- ・家庭教育講座、子育て支援研修を学校・市民センター等と連携し実施します。

⑤教育情報・資料の収集・提供

- ・学校教育・家庭教育に関わる情報・資料を提供します。

(3) 教育センター利用状況

①令和7年度研修講座等実施予定一覧表

教育講演会	テーマ	対象
教育講演会	不登校支援	保幼小中・一般
教科・領域研修	テーマ	対象
国語	どの子ども意欲的な国語授業のツクリカタ ～「読み」の力を育むために～	小中
算数・数学	算数授業を左右する教師の判断力	小中
外国語	未来を生きる子どもたちのための英語の授業とは	小中
理科	子どもの興味を引き出す授業づくり ～1年間を見通して～	小中
書写	書くことの楽しさを味わえる書写指導	小中
図工・美術	工作の基礎・基本～さまざまな素材を使って～	小中
体育	持久力の向上と運動量の確保について	保幼小中
音楽	合唱指導	小中
課題研修	テーマ	対象
特別支援教育	崩れない学級づくり ～特別支援教育の観点からの信頼関係の構築～	小中
不登校	不登校児童生徒の理解と支援	小中
発達支援教室	ぱりっ子チャレンジ教室体験で学ぶ	保幼小中
	ぱりっ子わくわく日帰りキャンプで学ぶ野外活動	保幼小中
ビギナーズ研修	名張の教育について	初任者・転入者
情報教育	シンキングツールを活用した授業デザインを学ぼう	小中
ふるさと学習「なばり学」	名張市内フィールドワーク	初任者・転入者
教育相談（不登校）	ちょっとホッとのか（教職員バージョン） （不登校についての事例検討）	小中
幼児教育	「夢中になって遊ぶ姿」を目指した運動遊び	保幼小中
学校図書館教育	調整中	保幼小中
若手教員スキルアップ 研修	授業につながる学級づくり	小中
	生徒指導提要をもとにした学級づくり	小中
	名張市の人権・同和教育の取組から学ぶ	小中
	特別支援教育①	小中
	特別支援教育②	小中
	不登校対応	

ミドルリーダー育成研修	同和教育との出会いから ～教師の立ち位置を問う～	中堅教職員
	学力向上研修（仮）	
職務研修	テーマ＊（ ）内は昨年度のテーマ	対象
校長研修	（教職員のメンタルヘルスに関する校長としての対応について）	校長
養護教諭等研修	（ツボミスクール「ワコール出前授業」） （昨今の児童生徒の状況から管理職として養護教諭に望むこと）等	養護教諭 養護助教諭
事務職員研修	（小中一貫教育、コミュニティ・スクールにおける事務職員の関わり）	事務職員
マスター・ベーシック研修	名張市の教育課題	管理職・ 中堅教職員
	教育の今日的な課題	
	教育法規	
	学校経営・マネジメント	
	中央研修還流報告	
自主研修への支援	テーマ	対象
ケースカンファレンス	事例研究等（年５回）	小中
若手教員のつどい	学級づくり、児童生徒対応、保護者対応（年２回）	小中
通級指導教室	通級指導について（年２回）	小中
ICT 活用講座	Google フォーム入門 他（年２回）	小中
教育課題に関する調査・研究	テーマ	対象
グループ研究部会講師招聘研究	各部会・小グループの研究テーマ	小中
地域と学校の連携への支援	テーマ	対象
学校支援	学校生活支援ボランティア研修会	ボランティア・教職員
子ども読書推進研修講座 図書館ボランティア研修講座	調整中（年間２回）	保護者・ボランティア 保幼小中
保護者への支援	テーマ	対象
豊かな子育て研修講座	「あそびってステキ！！」～あそびが育む豊かな心～	保護者・一般
	発達の凸凹は、成長支援のヒント～みんなで子育て～	
楽しむ子育て講座	心の根っこ育て	保護者 一般
	あなただからできること～悩むからこそ～	
	「あそびってステキ！！」～あそびが育む豊かな心～	
	安心のある子育て～今がスタート！あせらなくていいよ～	
	傷つきやすい心のケア～しんどい心の癒やし～	
ちょっとホッとのお会	学校に登校しにくいお子さんをもつ保護者の方々のつどい	保護者

②利用者数の年度別推移

年 度	平成２９ 年度	平成３０ 年度	令和元 年度	令和２ 年度	令和３ 年度	令和４ 年度	令和５ 年度	令和６ 年度
利用者数 (人)	13,629	13,648	16,003	8,749	8,127	11,223	12,308	10,856

第3 社会教育

1. 社会教育委員

令和7年4月1日現在

区 分	氏 名	委嘱年月日	備 考
学 校 関 係 者	西岡 俊充	令和7年4月1日	校長会代表
	福島 良和	令和7年4月1日	校長会代表
社会教育 関 係 者	斉藤 健	平成18年6月10日	体育団体代表
	北森 のぶ	令和6年6月10日	P T A代表
	耕野 一仁	平成25年5月1日	文化団体代表
	佐藤 栄子	令和6年6月10日	生涯学習推進協議会代表
	大垣 孝彦	令和6年6月10日	地域づくり組織代表
学 識 経 験 者	須曾野 仁志	平成24年6月21日	三重大学教育学部教授
	萩原 浩司	令和6年6月10日	皇學館大学教育学部准教授
	増岡 孝則	平成24年6月10日	社会教育経験者
家庭教育 関 係 者	豊岡 千代子	平成31年4月1日	家庭教育経験者
	椿原 礼子	平成31年4月1日	家庭教育経験者

2. 文化振興・文化財保護

(1) 文化団体会員数

(令和7年4月1日現在)

区 分	音 楽	舞 踊	美 術	芸 能	生活文化	合 計
団体構成員数	212	27	0	59	0	298
(団体数)	(13)	(5)	(0)	(3)	(0)	(21)
個人会員数	10	3	1	2	1	17
会員数合計	222	30	1	61	1	315

(2) 指定文化財

(令和6年度)

種別 指定区分	建 造 物	絵 画	彫 刻	工 芸	書 跡	典 籍	考 古	民 俗	史 跡	名 勝	記 念 物	歴 史 資 料	登 録 文 化	合 計
国			3	2					2	1			34	42
県	2	1	3	2		1	1	1	2		1			14
市		8	9	20	10		5	3	2		5	2		64
合 計	2	9	15	24	10	1	6	4	6	1	6	2	34	120

(3) 文化財公開施設入館者数

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
名張藤堂 家邸跡	個 人	1,467	1,237	1,402	1,351	1,453
	(うち共通券)	(171)	(177)	(155)	(213)	(177)
	団 体	22	0	104	81	126
	減 免	101	241	1,462	1,393	2,777
	合 計	1,590	1,478	2,968	2,825	4,356
夏見廃寺 展示館	個 人	644	569	680	562	549
	(うち共通券)	(186)	(179)	(154)	(191)	(156)
	団 体	80	23	24	181	198
	減 免	104	53	205	454	1,047
	合 計	828	645	909	1,197	1,794
名張市 郷土資料館	合 計	1,585	1,239	2,021	2,638	2,519

(4) 指定文化財一覧表

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
建造物	県	杉谷神社本殿	1 棟	江戸時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
建造物	県	丈六寺の五輪塔	1 基	鎌倉時代	令和 6. 1. 23	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	県	紙本着色北野天神縁起	3 巻	室町時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
絵画	市	両界曼荼羅	双幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	阿弥陀如来来迎図	1 幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	和州騒動の図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	柏原区	赤目町柏原 464
絵画	市	名張城下町地図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	個人	新町 173
絵画	市	釈迦涅槃図	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	市	一の鳥居建立の図屏風	1 双	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	新町 183
絵画	市	錦絵	24 点	江戸・明治	昭和 49. 8. 5	名張市	安部田 2270
絵画	市	護念寺涅槃図	1 幅	室町時代	平成 19. 4. 5	宝泉寺	安部田 2200
彫刻	国	木造聖観音立像	1 軀	平安時代	大正 2. 8. 20	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造十一面観音立像	1 軀	平安時代	大正 4. 8. 10	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造不動明王立像	1 軀	平安時代	大正 5. 8. 17	無動寺	黒田 902
彫刻	県	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	木造弥勒菩薩坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	能・狂言面	45 面	室町時代	昭和 59. 3. 27	宇流富志禰神社	平尾 3322
彫刻	市	観瀑図誌版木	35 枚	江戸時代	昭和 3. 3. 10	個人	本町 336
彫刻	市	木造役行者倚像	1 軀	室町時代	昭和 37. 4. 6	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	市	納経版木と宝印版木	3 枚	室町時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
彫刻	市	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 49. 8. 5	龍性院	滝之原 4051
彫刻	市	木造阿弥陀如来立像	1 軀	江戸時代	昭和 49. 8. 5	栄林寺	本町 204
彫刻	市	上比奈知国津神社 境内二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	国津神社	上比奈知 81
彫刻	市	蓮福寺二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	蓮福寺	神屋 2658
彫刻	市	上比奈知墓地石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	上比奈知区	上比奈知 1078
彫刻	市	法然寺木造阿弥陀 如来立像	1 軀	平安時代	平成 13. 5. 17	栄林寺	本町 204
工芸品	国	木造黒漆厨子	1 基	室町時代	明治 45. 2. 8	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	国	石造燈籠	1 基	鎌倉時代	大正 5. 8. 17	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	県	石燈籠	1 基	南 北 朝	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種別・名称変更	春日神社	矢川 691
工芸品	県	石燈籠	1 基	鎌倉時代	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種別・名称変更	勝手神社	黒田 1176
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	市	銅鏡	3 面	室町時代	昭和 33. 3. 19	国津神社	奈垣 2042
工芸品	市	法然寺供養塔	1 基	南 北 朝	昭和 33. 3. 19	栄林寺	黒田 1997
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	市	梵鐘	1 口	江戸時代	昭和 37. 4. 6	専称寺	希央台 4-40
工芸品	市	寿栄神社の具足	1 領	江戸時代	昭和 45. 9. 7	寿栄神社	丸之内 54-5

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
工芸品	市	備前長船の刀剣	1 口	戦国時代	昭和 45. 9. 7	寿栄神社	丸之内 54-5
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	鎌倉時代	昭和 45. 9. 7	蓮福寺	南古山 1777
工芸品	市	一の鳥居	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	中町
工芸品	市	石造鳥居	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	平尾 3322
工芸品	市	石造手水鉢	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	平尾 3322
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	室町時代	昭和 54. 8. 10	春日神社	蔵持町原出 376
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	室町時代	令和 3. 3. 1	永福寺	下比奈知 1962
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	鎌倉時代	令和 5. 3. 2	個人	短野 1012
工芸品	市	木造小野三左衛門坐像	1 躯	江戸時代	令和 6. 11. 6	西方寺	南町 476
工芸品	市	木造泰山法印坐像	1 躯	江戸時代	令和 6. 11. 6	極楽寺	赤目町一ノ井 412
工芸品	市	木造岡村甚六坐像	1 躯	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	本町 336
工芸品	市	木造角田半兵衛坐像 附富教絵図	1 躯	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	中町 370
工芸品	市	木造角田みか坐像	1 躯	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	中町 370
工芸品	市	木造角田富之坐像	1 躯	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	中町 370
書跡	市	棟札	8 枚	安土桃山	昭和 33. 3. 10	国津神社	奈垣 2042
書跡	市	新田開発関係文書	1 巻	江戸時代	昭和 33. 3. 10	新田区	図書館寄託
書跡	市	切支丹禁制文書	1 巻	江戸時代	昭和 33. 3. 10	西方寺	南町 476
書跡	市	一の鳥居奉納帳	1 帳	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	中町 369
書跡	市	蓮如上人筆六字名号	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	西光寺	蔵持町里 2751
書跡	市	大般若經	600 巻	江戸時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
書跡	市	法華經	8 巻	江戸時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
書跡	市	大般若經	1 巻	平安時代	昭和 45. 9. 7	杉谷神社	大屋戸 62
書跡	市	村部家旧蔵 田中文兵衛知行文書	3 点	江戸時代	平成 22. 3. 9	名張市	安部田 2270
書跡	市	延寿院津藩主寄進状	9 点	江戸時代	平成 30. 3. 13	延寿院	赤目町長坂 755
典籍	県	永保記事略附録 (藤堂采女家旧蔵本)	1 冊	江戸時代	平成 20. 3. 19	名張市	丸之内 54-3
歴史資料	市	名張藤堂家関係資料	3285 点	江戸時代	平成 8. 7. 5	名張市	丸之内 54-3
歴史資料	市	伊賀国天保国絵図下図	1 帖	江戸時代	平成 19. 4. 5	個人	南町 635
考古資料	県	夏見廃寺出土埴仏・塑像	516 点	白鳳時代	平成 15. 3. 17	名張市	夏見 2759
考古資料	市	石匙	1 点	縄文時代	昭和 35. 2. 6	名張市	安部田 2270
考古資料	市	須恵器杯（貝入り）	1 点	古墳時代	昭和 35. 2. 6	名張市	安部田 2270
考古資料	市	石棒	1 点	縄文時代	昭和 37. 4. 6	個人	夏見 832
考古資料	市	石斧	1 点	縄文時代	昭和 45. 9. 7	個人	赤目町相楽 559-2
考古資料	市	鈴入台付小壺	1 点	古墳時代	昭和 49. 8. 5	名張市	安部田 2270
民俗(有形)	県	手漉和紙製造具	20 点	明治時代	昭和 51. 3. 31	名張市	安部田 2270
民俗(無形)	市 県選	松明調進行事			昭和 31. 5. 10 平成 14. 2. 18	伊賀一ノ井松明講	赤目町一ノ井

種別	指定	名 称		員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
民俗(無形)	市 県選	八幡神社の若子祭				昭和 45. 9. 7 平成 13. 2. 21	滝之原区	滝之原
民俗(無形)	市	火縄づくりの製作技術				平成 31. 4. 2	上小波田火縄保存会	上小波田 968
史跡	国	美旗古墳群	馬塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 252
	国		小塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 238
	国		女良塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 994 他
	国		赤井塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	上小波田 793
	国		殿塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	新田 964
	国		貴人塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	下小波田 773
	国		毘沙門塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 1064 他
史跡	国	夏見廃寺跡			飛鳥時代	平成 2. 3. 8	名張市	夏見 2348-1 他
史跡	県	名張藤堂家邸跡			江戸時代	昭和 28. 5. 7	名張市	丸之内 54-3
史跡	県	琴平山古墳		1 基	古墳時代	平成 18. 3. 17	個人・八幡神社	赤目町檀 602-1 他
史跡	市	宮山古墳		1 基	古墳時代	昭和 37. 4. 6	春日神社	赤目町一ノ井 610
史跡	市	鹿高神社境内古墳		1 基	古墳時代	昭和 45. 9. 7	鹿高神社	安部田 1942-3
名勝	国	赤目の峡谷				大正 14. 10. 8	延寿院他	赤目町長坂
天然記念物	県	長瀬のヒダリマキガヤ				昭和 11. 4. 2	個人	長瀬 1449
天然記念物	市	オオサンショウウオの生息地				昭和 33. 3. 10	名張市	赤目・箕曲地区
天然記念物	市	枝垂れ桜		1 本		昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
天然記念物	市	野花菖蒲の群落				昭和 49. 8. 5	個人	安部田 1051
天然記念物	市	長瀬のコツブガヤ				平成 17. 4. 18	個人	長瀬 1449
天然記念物	市	八幡夏秋地区のギフチョウ				平成 21. 2. 4		八幡・夏秋地区
登録文化財	国	川地写真館		1 棟	大正時代	平成 20. 7. 23	個人	新町 218-1
登録文化財	国	旧細川家住宅		4 棟	明治時代	平成 21. 1. 22	名張市	新町 136
登録文化財	国	大和屋本舗		1 棟	江戸時代	平成 21. 8. 25	個人	本町 55
登録文化財	国	岡村家住宅主屋		1 棟	江戸時代	平成 23. 10. 28	個人	本町 336
登録文化財	国	梅田家住宅		4 棟	江戸時代	平成 24. 8. 13	個人	上八町 1648
登録文化財	国	木屋正酒造店舗兼主屋		1 棟	江戸時代	平成 25. 3. 29	個人	本町 314-1
登録文化財	国	山口家住宅主屋		1 棟	明治時代	平成 26. 4. 25	個人	上八町 1495
登録文化財	国	保田家住宅主屋・蔵		2 棟	明治時代	平成 27. 3. 26	個人	上本町 21
登録文化財	国	中井家住宅主屋		1 棟	昭和時代	平成 27. 11. 17	個人	元町 452
登録文化財	国	貝増家住宅主屋		1 棟	昭和時代	平成 29. 5. 2	個人	柳原町 3339
登録文化財	国	小川家住宅 主屋・東蔵・西蔵		3 棟	江戸時代	平成 29. 10. 27	個人	榊町 1404-2
登録文化財	国	山中家住宅 主屋・離れ・北蔵・南蔵		4 棟	江戸時代	令和 1. 9. 10	個人	本町 200
登録文化財	国	旧喜多藤 別館・大広間 棟・翠明荘・皐月寮・艶 秀亭・便所棟・表門		7 棟	大正・ 昭和時代	令和 3. 10. 14	個人	本町 118-1 他
登録文化財	国	住川家住宅主屋		1 棟	明治時代	令和 4. 6. 29	個人	新田 433
登録文化財	国	清風亭 玄関等・客室棟		2 棟	大正・ 昭和時代	令和 6. 3. 6	個人	鍛冶町 91

3. 年度別名張市美術展覧会出品数

年度	絵画	書道	写真	美術工芸	合計
令和2年度	44	13	54	21	132
令和3年度	32	15	63	19	129
令和4年度	40	15	67	19	141
令和5年度	34	13	68	21	136
令和6年度	42	10	60	17	129

※招待・無鑑査・審査員の出品数は除きます。

4. 社会教育等施設の利用状況

(1) 市民センター利用状況

①利用状況の年度別推移

市民センター名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
名 張	件数	1,215	1,443	1,690	1,788	1,504
	人数	12,244	13,375	16,694	17,709	14,735
蔵 持	件数	944	935	1,211	1,133	1,155
	人数	9,949	9,428	11,769	11,620	11,989
薦 原	件数	365	377	421	404	372
	人数	3,418	3,086	4,173	4,316	5,481
美 旗	件数	1,173	1,204	1,645	1,697	1,544
	人数	11,359	11,063	15,322	15,505	16,355
比 奈 知	件数	294	328	450	445	494
	人数	2,994	3,481	5,776	5,248	5,373
錦 生	件数	265	315	358	385	374
	人数	2,334	3,070	3,598	4,242	4,363
赤 目	件数	821	779	1,087	1,189	1,122
	人数	6,755	7,117	9,623	10,798	10,808
箕 曲	件数	671	682	780	853	875
	人数	6,055	5,802	6,741	7,915	7,634
くにつ ふるさと館	件数	268	263	189	256	255
	人数	1,761	1,749	1,835	2,247	1,951
長 瀬	件数	120	141	164	149	138
	人数	708	864	937	1,079	960

市民センター名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
桔梗が丘	件数	2,049	2,395	2,952	3,060	2,979
	人数	21,538	25,031	35,771	38,354	34,031
桔梗が丘南	件数	516	633	734	808	797
	人数	5,253	6,106	7,472	8,582	7,753
つつじが丘	件数	1,766	1,635	2,531	2,495	2,586
	人数	21,760	18,084	30,374	30,189	33,674
梅が丘	件数	638	747	1,167	1,109	1,073
	人数	5,127	8,141	12,662	13,447	14,016
百合が丘	件数	1,158	1,249	1,757	1,647	1,475
	人数	13,233	13,479	28,555	20,798	18,217
すずらん台	件数	757	605	727	757	776
	人数	6,455	5,478	7,130	8,184	9,163
中央 ゆめづくり館	件数	859	815	931	860	794
	人数	11,753	12,284	14,797	16,543	15,354
計	件数	13,879	14,546	18,794	19,035	18,313
	人数	142,696	147,638	213,229	216,776	211,857

(利用団体別)

利用団体			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
市民センター	主 催	件数	513	704	800	867	1,032
		人数	8,209	9,656	17,441	20,623	19,716
	サークル	件数	9,211	9,501	12,463	12,435	11,935
		人数	84,013	83,483	122,675	117,402	112,114
社会教育 関係団体		件数	89	62	84	86	365
		人数	1,418	1,323	1,517	1,873	8,524
地区関係等		件数	1,937	1,934	2,374	2,550	2,485
		人数	25,871	27,523	37,026	40,513	42,532
市 関 係		件数	621	590	816	758	745
		人数	11,076	10,684	15,806	15,446	15,266
その他団体		件数	1,508	1,755	2,257	2,339	1,751
		人数	12,109	14,969	18,794	20,919	13,705
合 計		件数	13,879	14,546	18,794	19,035	18,313
		人数	142,696	147,638	213,229	216,776	211,857

②令和6年度市民センター利用状況（令和6年4月～令和7年3月）

																			件数 人数		参考
		名張	蔵持	薦原	美旗	比奈知	錦生	赤目	箕曲	くにつふ るさと	長瀬	桔梗が丘	桔梗が丘 南	つつじが丘	梅が丘	百合が	すずらん	ゆめづくり	計	令和5年度 合計	
市民 セン ター 関 係	主 催	42	41	16	62	29	14	25	132	13	6	73	1	382	48	0	62	86	1,032		867
		400	654	338	1,614	480	168	917	1,582	77	53	2,356	1	6,497	1,189	0	1,562	1,828	19,716	20,623	
	サークル	1,257	925	170	742	399	211	980	576	182	106	2,206	317	1,572	627	993	386	286	11,935	12,435	
		11,895	8,994	1,668	7,431	3,828	1,438	7,606	5,211	1,099	562	20,345	2,793	17,841	6,319	9,402	2,764	2,918	112,114	117,402	
社会教育 関係団体		0	0	3	24	0	0	0	0	0	0	6	3	0	0	313	1	15	365	86	
		0	0	47	397	0	0	0	0	0	0	135	115	0	0	7,276	21	533	8,524	1,873	
地区関係等		33	140	0	260	33	124	82	10	32	24	536	214	420	284	31	210	52	2,485	2,550	
		550	2,011	0	4,193	705	2,330	1,676	117	385	332	9,520	2,855	7,338	5,320	492	3,592	1,116	42,532	40,513	
市 関 係		28	5	102	38	28	3	10	1	14	1	19	32	116	29	2	40	277	745	758	
		492	51	2,899	284	275	41	238	5	225	9	420	67	1,272	573	59	708	7,648	15,266	15,446	
その他の団体		144	44	81	418	5	22	25	156	14	1	139	230	96	85	136	77	78	1,751	2,339	
		1,398	279	529	2,436	85	386	371	719	165	4	1,255	1,922	726	615	988	516	1,311	13,705	20,919	
合 計		1,504	1,155	372	1,544	494	374	1,122	875	255	138	2,979	797	2,586	1,073	1,475	776	794	18,313	19,035	
		14,735	11,989	5,481	16,355	5,373	4,363	10,808	7,634	1,951	960	34,031	7,753	33,674	14,016	18,217	9,163	15,354	211,857	216,776	

参考

令和5年度 合計	1,788	1,133	404	1,697	445	385	1,189	853	256	149	3,060	808	2,495	1,109	1,647	757	860	19,035
	17,709	11,620	4,316	15,505	5,248	4,242	10,798	7,915	2,247	1,079	38,354	8,582	30,189	13,447	20,798	8,184	16,543	216,776

③令和7年度市民センター主催学級・講座・サークルの実施状況

	主催事業(予定)			サークル	
	主 催 事業数※	年 間 開催数	年間受講予定者数	団体数	会員数
名 張	5	34 回	545 人	49 団体	522 人
蔵 持	8	182 回	2,485 人	28 団体	384 人
薦 原	8	18 回	275 人	12 団体	133 人
美 旗	4	16 回	470 人	26 団体	286 人
比 奈 知	4	27 回	580 人	17 団体	140 人
錦 生	10	27 回	775 人	10 団体	97 人
赤 目	3	4 回	80 人	21 団体	192 人
箕 曲	10	49 回	619 人	14 団体	166 人
くにつふるさと館 長 瀬	2	25 回	450 人	6 団体	55 人
桔 梗 が 丘 桔梗が丘南	8	8 回	510 人	75 団体	1,080 人
つつじが丘	5	23 回	955 人	45 団体	657 人
梅 が 丘	5	27 回	500 人	25 団体	295 人
百 合 が 丘	8	9 回	170 人	31 団体	412 人
すずらん台	4	41 回	912 人	4 団体	34 人
中央ゆめづくり館	7	205 回	1,611 人	11 団体	133 人
合 計	91	695 回	10,937 人	374 団体	4,586 人

※主催事業には単発講座、行事等を含みます。

④令和7年度 市民センター主催学級・講座計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他・ 一 般
名張市民センター	松寿学級(松寿会)	20	8	160	○												○	○	○	
	五十寿学級(五十寿会)	15	9	135						○							○		○	
	女性学級	10	7	70					○								○		○	
	なばりまちなか 歴史講座	30	4	120				○									○	○	○	
	椅子ヨガ教室	10	6	60					○	○							○	○	○	
蔵持市民センター	高齢者学級	20	6	120			○			○									○	
	歴史講座	20	4	80				○									○	○	○	○
	主催講座(趣味の講座)	15	4	60					○								○	○	○	○
	出前講座	15	6	90				○									○	○	○	○
	小学生体験学習(昔遊び・歴史を学ぶ等)	30	17	510								○			○					
	休日子ども講座(工作等)	20	2	40								○			○	○				
	親子観察会(星空、探鳥)	15	3	45					○				○		○	○	○	○	○	○
	ラジオ体操	11	140	1,540						○							○	○	○	○
薦原市民センター	高齢者学級	20	4	80			○	○											○	○
	子供版『寺子屋こもはら』	30	2	60				○		○					○					
	迎春寄せ植え作り	15	1	15			○													○
	串柿作り	15	1	15					○											○
	おっちゃんの料理教室	10	3	30					○									○		
	子供麻雀教室	10	4	40										○	○	○				
	夏休み親子ハイキング	15	1	15						○				○	○	○				
	竹串作り	10	2	20										○	○					

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般
箕曲市民センター	歴史講座	20	2	40				○											○	○
	多文化交流	15	2	30	○															○
	人権学習	100	1	100			○								○	○			○	○
	サロンもも太郎	15	7	105					○			○							○	○
	シニアスマホ教室	8	6	48								○							○	○
	親子体験教室	15	2	30				○							○	○			○	○
	健康麻雀教室	8	12	96					○			○							○	○
	女性学級	10	6	60					○	○							○			
	クラフトバンド教室	10	6	60					○			○								○
	子どもお菓子教室	10	5	50			○					○			○	○				
長瀬市民センター	国津あららぎ学級	20	15	300	○			○			○						○	○		
	長瀬高齢者学級	15	10	150	○			○			○						○	○	○	
桔梗が丘市民センター	火縄銃と藤堂藩の政策について	30	1	30				○							○	○	○	○	○	○
	名張のことば	30	1	30				○							○	○	○	○	○	○
	竹細工親子体験教室	30	1	30				○							○	○	○	○	○	○
	映画鑑賞会	30	1	30				○							○	○	○	○	○	○
	AIのしくみと生成AI	30	1	30				○							○	○	○	○	○	○
	プチコンサート	300	1	300	○			○						○	○	○	○	○	○	○
	Yakult「健康教室」	30	1	30				○							○	○	○	○	○	○
	天体観察会	30	1	30				○					○		○	○	○	○	○	○

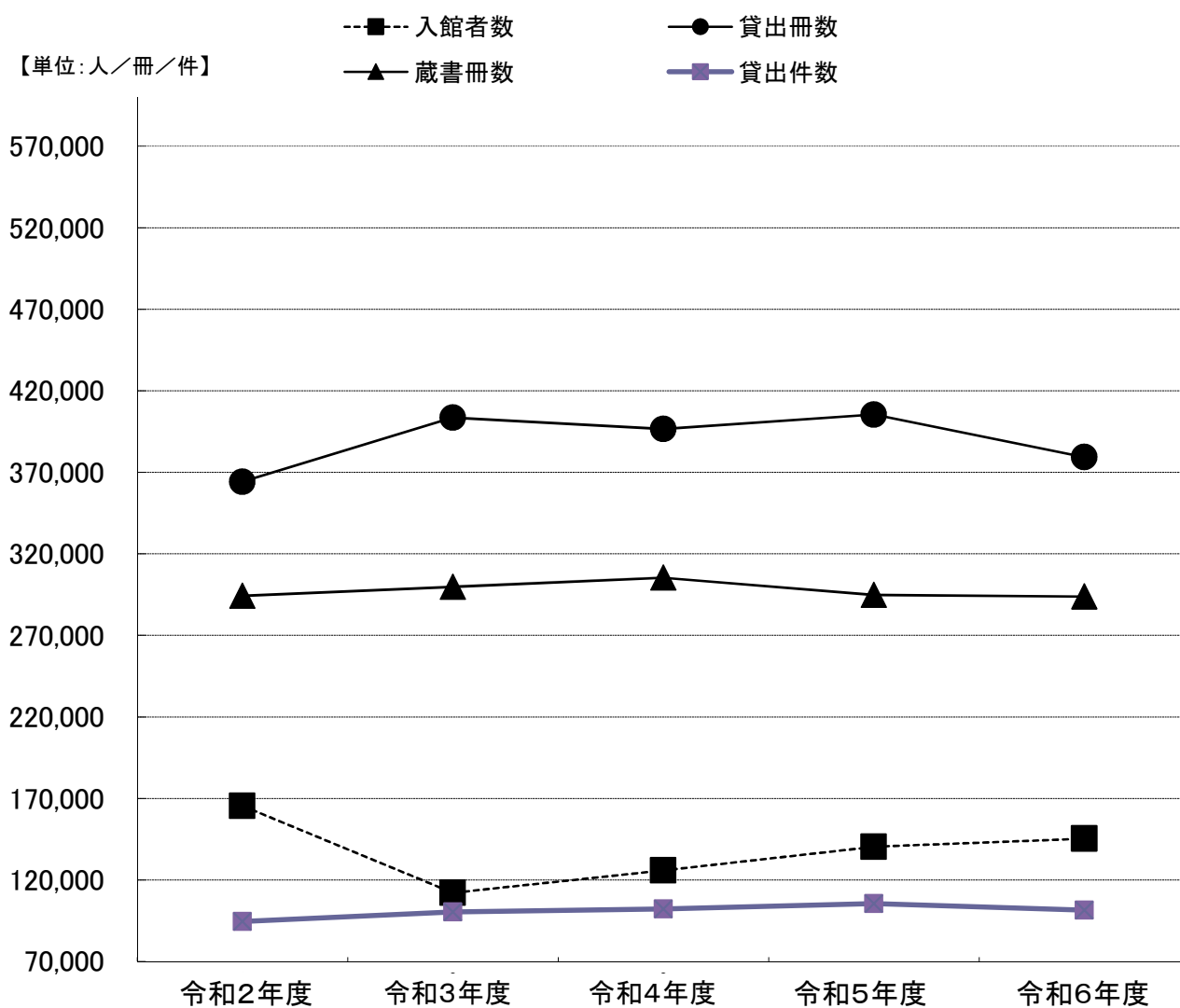
施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般
市民 センタ ー	市民大学(食) 講座	20	5	100					○		○			○	○		○			○
	市民大学(体験) 講座	60	11	660			○	○	○					○	○	○	○	○	○	
	市民大学(体験) 講座	15	1	15					○		○			○	○		○	○		
	市民大学(歴史) 講座	30	2	60				○						○			○	○		
	市民大学(教養) 講座	30	4	120				○						○			○	○	○	
梅が丘市民センタ ー	映画会	30	5	150				○						○			○	○	○	○
	夏休み子ども映画会	20	1	20				○						○	○	○				
	高齢者学級	20	5	100								○							○	
	名張の歴史講座	10	9	90				○						○			○	○	○	○
	わいわいこども広場	20	7	140			○							○	○					
百合が丘市民センタ ー	歴史講座①	30	1	30				○						○						○
	歴史講座②	30	1	30				○												○
	園芸講座	20	1	20					○											○
	グランドゴルフ	30	1	30						○				○					○	○
	スマホ教室	5	2	10							○								○	○
	押し花教室	10	1	10					○											○
	そばうち道場	10	1	10					○											○
	健康講話	30	1	30			○												○	○
市民 センタ ー	主催学級(趣味の学習)	20	11	220		○	○	○	○	○							○	○	○	○
	カルチャーすずらん	20	13	260		○	○	○	○											○
	男の料理教室	17	6	102			○	○										○		
	Let's try! いすで体操	30	11	330			○			○							○	○		○

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他 ・ 一 般
中央ゆめづくり館	農園クラブ・子どもファーマー	23	17	391			○							○	○	○				○
	さぼ〜とクラブ栞	5	36	180			○								○	○	○	○	○	○
	モリモリもりあげ隊	10	8	80								○	○				○	○	○	○
	花水木の会	8	48	384					○						○	○	○	○	○	○
	折り紙	7	24	168					○								○			○
	卓球	5	48	240						○			○	○						○
	道楽笑快	7	24	168			○										○			○
計		2,234	695	10,937	20	3	18	37	25	17	8	11	4	17	31	25	43	39	53	57

(2) 図書館（名張市立図書館すなお）利用状況

①利用状況の年度別推移

年度	入館者	貸出冊数	内訳		貸出件数	蔵書冊数
			本館	移動図書館		
R2	165,431	364,221	323,349	40,872	94,495	294,252
R3	112,126	403,588	366,962	36,626	100,312	299,703
R4	125,885	396,553	358,869	37,684	102,307	305,326
R5	140,386	405,382	363,693	41,689	105,485	294,764
R6	145,285	379,217	340,853	38,364	101,455	293,748



②各種数値の年度別推移

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人 口 (3月31日現在)		人	77,250	76,462	75,701	74,780	73,760
図書館費(決算) (千円未満切捨て)		千円	65,309	68,111	71,660	82,361	82,085
図書購入費(決算) (千円未満切捨て)		千円	8,128	7,281	8,127	8,046	8,091
貸 出 件 数		件	94,495	100,312	102,307	105,485	101,455
新規登録者数		人	941	1,003	1,177	1,285	1,191
全 登 録 者 数		人	28,732	22,217	20,886	19,839	18,522
リクエスト	予 約	件	46,535	46,193	45,724	45,259	40,498
	購 入	冊	2,074	2,975	4,167	4,273	2,910
	他館借受	冊	1,652	1,611	1,564	1,660	1,185
ビデオ等利用人数※		人	0	0	0	0	0
C D 利 用 人 数※		人	0	0	0	0	0
図 書 購 入 冊 数		冊	3,452	4,117	4,527	4,163	3,909
図書利用カード登録率		%	33.8	26.6	25.4	24.4	23.0
市民1人当たりの蔵書冊数		冊	3.81	3.92	4.03	3.94	3.98
市民1人当たりの貸出冊数 (市内のみ貸出冊数を使用)		冊	4.33	4.85	4.82	4.98	4.70
利用者1回当たりの貸出冊数		冊	3.85	4.02	3.88	3.84	3.74
職員1人当たりの貸出処理冊数		冊	19,170	20,179	18,025	17,625	15,169
登録者1人当たりの貸出冊数		冊	12.68	18.17	18.99	20.43	20.47
登録者1人当たりの貸出回数		回	3.29	4.52	4.90	5.32	5.48
市民1人当たりの図書購入費		円	79.8	91.8	107.0	107.6	109.7

※視聴覚コーナーを令和6年度で廃止しました。

(3) 青少年センター（a d s ホール）利用状況

＜利用状況の年度別推移＞

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数	108	102	149	129	158
人数	10,720	14,575	29,293	31,955	30,379

(4) 武道交流館いきいき（ベルウイング武道交流館）利用状況

＜利用状況の年度別推移＞

(上段) 件数
(下段) 人数

施設名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
武道館	第1道場	588	660	771	738	737
		8,498	10,913	13,121	12,608	12,063
	第2道場	661	616	762	769	696
		15,350	17,275	19,123	20,654	18,191
	弓道場	6	11	64	105	107
		2,869	3,624	4,413	4,535	4,055
	道場個人利用者	1,038	884	641	619	863
交流館	多目的ホール	637	672	824	798	872
		9,849	12,377	15,594	18,026	18,775
	市民交流室	901	986	1,065	1,113	1,097
		11,007	13,664	14,696	16,393	16,340
	和室	386	467	454	565	544
		2,897	3,539	4,002	4,539	3,288
	料理教室	33	36	63	60	81
		241	304	671	790	879
	工芸室	227	234	222	197	190
		1,821	1,828	2,114	2,263	2,547
	まちづくり活動室	289	360	459	515	499
		2,761	2,929	3,505	4,563	5,153
	会議室1	403	454	589	656	634
		3,873	4,273	5,271	5,989	6,704
	会議室2	170	191	242	293	324
		993	1,293	1,704	2,207	2,285
	健康トレーニング室	4,018	3,832	3,847	4,029	3,796
合計		4,301	4,687	5,515	5,809	5,781
		65,061	76,589	88,702	97,215	94,939

※弓道場、市民交流室の人数は個人利用者数を含みます。

(5) 体育施設利用状況

<利用状況の年度別推移>

【総合体育館（ベルウイングアリーナ）】

(単位：人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
アリーナ	ス ポ ー ツ	25,523	24,895	45,285	35,536	32,774
	スポーツ以外	885	930	1,530	1,970	6,150
	一 般 公 開	496	244	212	298	133
卓 球 室		6,327	6,586	9,228	8,945	9,118
トレーニング室		158	142	110	44	80
合 計		33,389	32,797	56,365	46,793	48,255

【その他の体育施設】

(単位：人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中央公園	テニスコート (TOAテニスの杜)	20,482	15,579	13,634	29,146	29,817
	野 球 場 (メイハNSTジアム)	1,717	3,573	6,312	6,852	6,944
	プ ー ル	0	0	0	0	0
	陸上競技場 (メイハンフィールド)	44,011	45,105	46,344	47,034	50,607
	ターゲット・パードゴルフ場	3,098	2,881	3,719	3,326	3,233
	ゲートボール場	231	350	200	310	202
武道館 (ベルウイング武道交流館内)		27,601	32,550	37,298	38,416	35,172
ホ ッ ケ ー 場 (憩いの里 ライフテクノフィールド)		9,217	9,893	11,366	20,323	18,725
その他体育施設		32,654	35,440	31,822	33,968	28,486
合 計		139,011	145,371	150,695	179,375	173,186

※ホッケー場(憩いの里 ライフテクノフィールド)・・・令和元年10月～

※その他体育施設・・・つつじが丘公園・薦原公園・八幡2号公園・青蓮寺C地区公園

(平成26年～) 滝之原体育館・滝之原運動場・錦生体育館・錦生運動場

国津体育館・国津運動場・長瀬体育館

(平成29年～) 新田ゲートボール

市民1人当たり体育施設利用 回数（年間）の年度別推移	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	3.7回	3.7回	4.3回	4.8回	4.8回

※数値は各年度の、(いきいきトレーニング室)(総合体育館・合計)(その他体育施設・合計)

(学校体育施設・合計)の利用人数の合計を、3月31日時点の人口で除したものです。

5. 学校体育施設の開放状況

(令和6年度)

	(延べ利用回数)				(延べ利用人数)				団体数
	体 育 館	運 動 場		合 計	体 育 館	運 動 場		合 計	
		日中	夜間			日中	夜間		
名 張 小 学 校	452	46	142	640	4,974	1,743	4,282	10,999	8
蔵 持 小 学 校	274	27	0	301	5,491	844	0	6,335	11
薦 原 小 学 校	273	23	0	296	5,440	319	0	5,759	10
比奈知小学校	300	31	130	461	3,320	1,002	2,835	7,157	13
美 旗 小 学 校	421	20	57	498	6,526	885	1,424	8,835	13
箕 曲 小 学 校	89	19	89	197	680	502	2,903	4,085	10
錦生赤目小学校	261	33	72	366	4,876	1,390	3,970	10,236	4
桔梗が丘小学校	282	53	0	335	5,135	573	0	5,708	14
桔梗が丘南小学校	356	56	0	412	5,088	1,088	0	6,176	13
桔梗が丘東小学校	208	96	0	304	3,115	1,172	0	4,287	10
つつじが丘小学校	539	160	73	772	11,749	3,269	1,282	16,300	13
すずらん台小学校	370	49	0	419	4,063	3,516	0	7,579	9
梅 が 丘 小 学 校	528	17	0	545	9,956	465	0	10,421	14
百合が丘小学校	328	98	0	426	4,797	2,955	0	7,752	17
名 張 中 学 校	290	0	0	290	3,650	0	0	3,650	7
赤 目 中 学 校	258	0	0	258	1,869	0	0	1,869	7
桔梗が丘中学校	625	0	0	625	8,362	0	0	8,362	16
北 中 学 校	237	0	0	237	2,222	0	0	2,222	9
南 中 学 校	279	0	0	279	3,091	0	0	3,091	5
合 計	6,370	728	563	7,661	94,404	19,723	16,696	130,823	203
【参考】 令和5年度合計	6,068	827	595	7,490	88,094	22,283	16,469	126,846	229

6. 青少年補導センター

〔名 称〕

名張市青少年補導センター(昭和38年発足、設置規則：平成3年3月8日制定)

〔設置の趣旨〕

名張市青少年補導センターは、青少年の補導関係機関及び団体等と連絡協調を図り、その活動の拠点となって、青少年の非行防止等に必要な業務を行い、もって青少年の健全な育成を図ることを目的として設置する。

〔設置場所〕

名張市百合が丘西5番町25番地 名張市子どもセンター1階

※令和7年7月10日より名張市役所3階へ移転

TEL 63-7867ナ ヤ ム ナ (兼相談電話)

〔所管室〕

文化生涯学習室

〔主な事業内容〕

○街頭補導活動

通常補導(月・火・木・金曜日 午後 ※祝祭日及び年末年始を除く)

特別補導(随時 夜間、祭礼等)

○有害環境浄化活動

市内4駅に設置された有害図書回収箱に入れられた有害図書の回収(月1回)

公園・遊び場等のパトロール、青少年健全育成の各種運動への参加、大型店舗・コンビニエンスストア・ゲームセンター・書店等への巡回指導等(随時)

○安全パトロール活動

児童・生徒の下校時における、子ども安全パトロールの実施

(月・火・木・金曜日 下校時間帯 ※祝祭日、年末年始及び夏休み時期等を除く)

○相談活動

電話相談、面接相談

(月・火・木・金曜日 午前10時～午後5時 ※祝祭日及び年末年始を除く)

※令和7年8月1日より午後4時30分までに変更

○広報啓発活動

補導センター要覧の発行(年1回)

補導センターだよりの発行(年2回)

広報なばり等により非行防止の啓発(随時)

○その他

・関係機関・団体等との連携

学校、教育センター、教育支援センター、伊賀少年サポートセンター、伊賀児童相談所等、青少年育成推進員連絡協議会、青少年育成市民会議、校外生活指導協議会

・研修活動

研修等の実施・参加

〔補導・相談担当者〕

補導・相談 補導員〔4名〕 社会教育指導員〔1名〕

〔組 織〕

所 長 1名(文化生涯学習室 室長兼務)

補 導 員 4名(非常勤)

補導・相談協力員 1名(社会教育指導員)

事 務 職 員 2名(文化生涯学習室 職員)

7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移

人口は、各年末（12/31）現在

	初発型 非行件 数 (人)A	6 歳以上 20 歳未満 人口 (人) B	割 合 (A÷B× 100) (%)C	初発型非行件数の内訳			
				万引き	オート バイ盗	自転車 盗	占有 離脱物 横領
令和 2 年	4	9,553	0.04	0	0	4	0
令和 3 年	7	9,523	0.07	7	0	0	0
令和 4 年	3	9,214	0.03	0	3	0	0
令和 5 年	3	9,030	0.03	1	2	0	0
令和 6 年	7	8,867	0.08	7	0	0	0

※令和6年分名張警察署少年非行の状況より（検挙数）。

初発型非行件数は、少年非行の解決を図るための指標として用いられる数値で、犯罪に対する罪の意識が低い犯罪（万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領）が対象となっています。

8. ジュニアリーダー養成講座修了者数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
修了者数	2	9	2	11	13

ジュニアリーダーとは、子ども会活動の支援などのボランティア活動を行っている中学生・高校生等のことで、教育委員会と名張市青少年育成市民会議が協働で養成を行っています。

名張市では、ジュニアリーダー養成講座修了者は、活動経験の豊富な社会人や大学生等とともに自主的なボランティア団体（名張K i d s サポータークラブ 平成23年7月発足）を組織し、自主研修の実施、独自事業の開催のほか、市や地域の要請を受けて青少年健全育成のためのさまざまな活動に参加・協力しています。

9. 人権学習会の開催状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地 区（回）	39	45	41	42	42
市民センター （回）	133	211	350	376	485
企 業（社）	22	14	15	36	25

教育施設位置図

